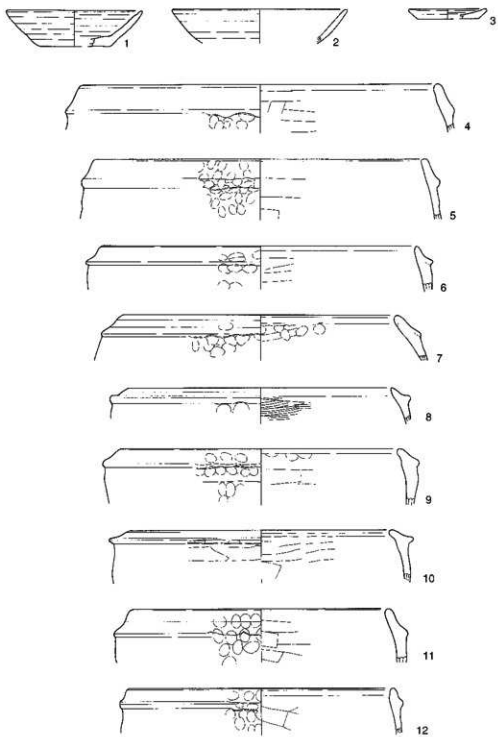
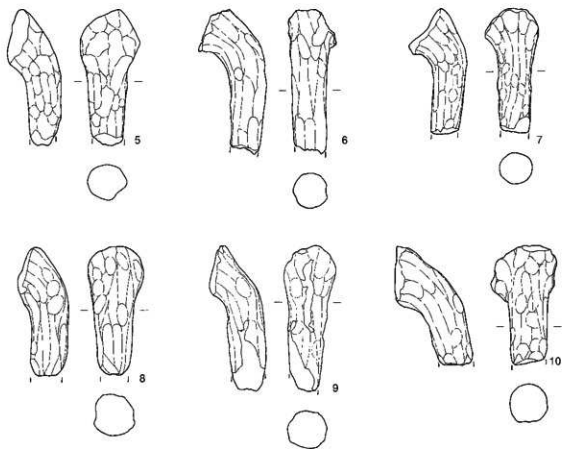
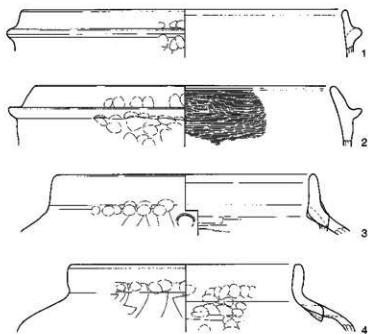


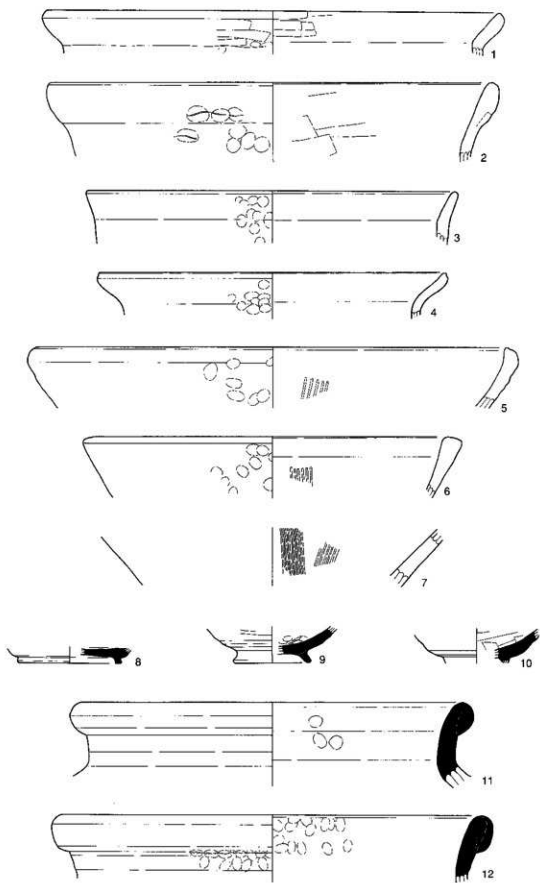
第323図 大船戸地区第5遺構面配置図⑩ (1/100)



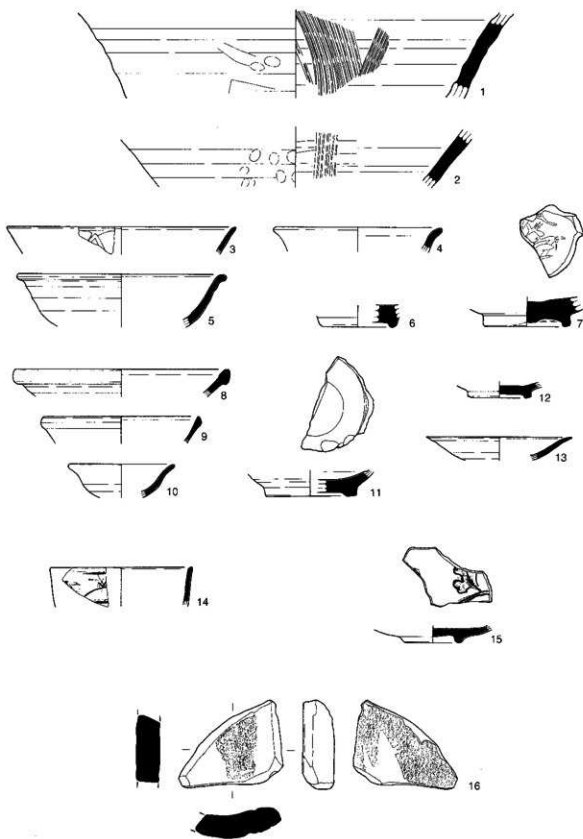
第324図 包含層出土遺物①



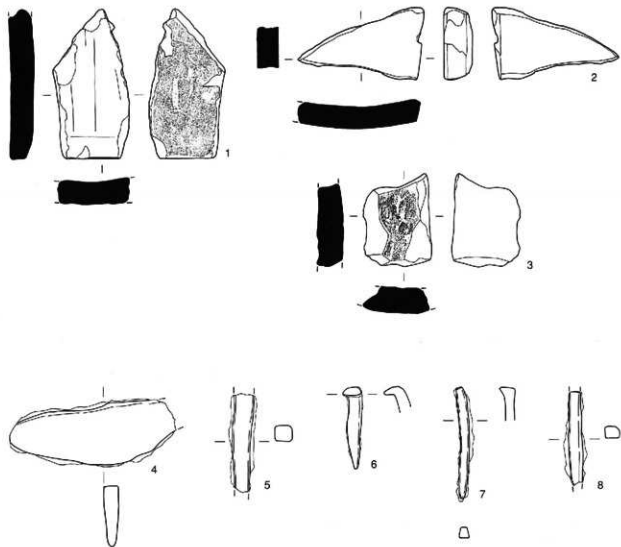
第325図 包含層出土遺物②



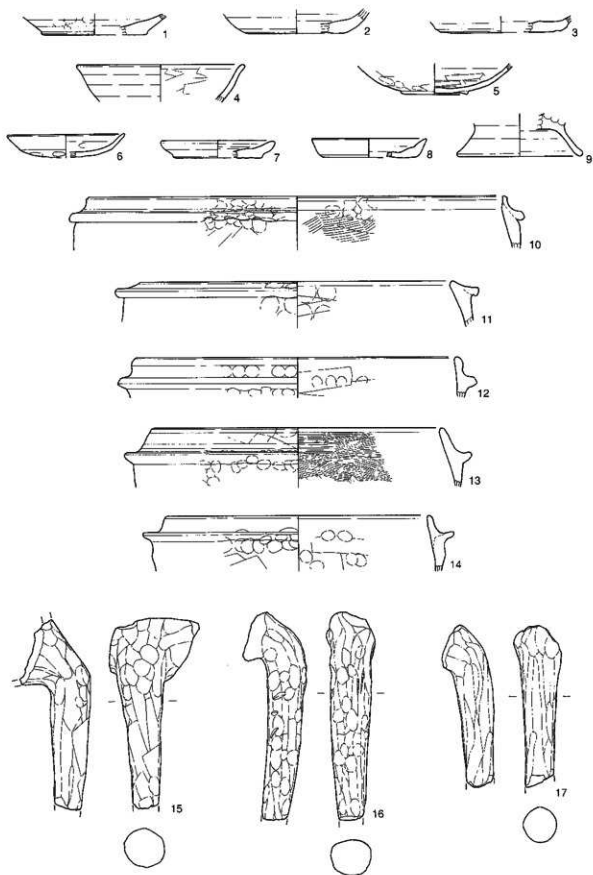
第326図 包含層出土遺物③



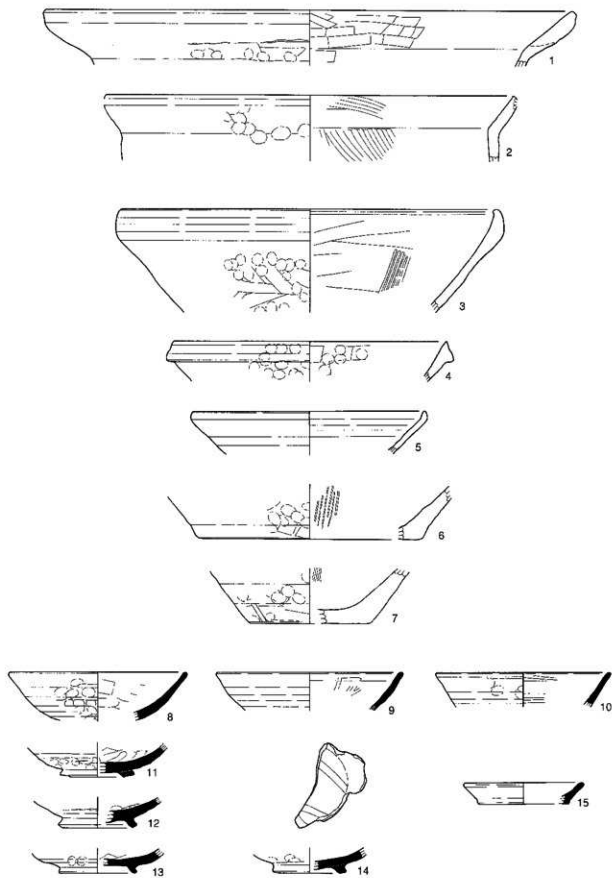
第327図 包含層出土遺物④



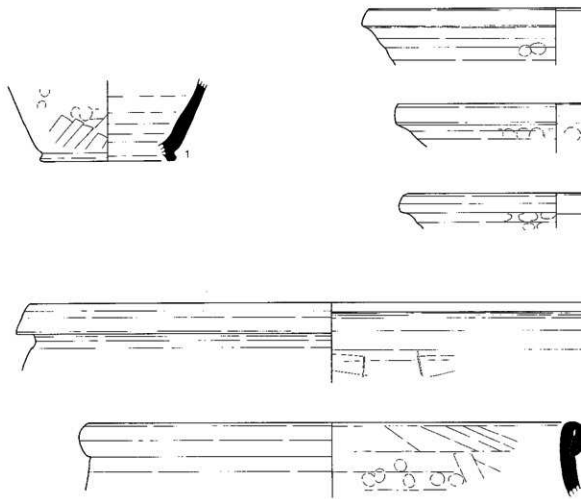
第328図 包含層出土遺物⑤



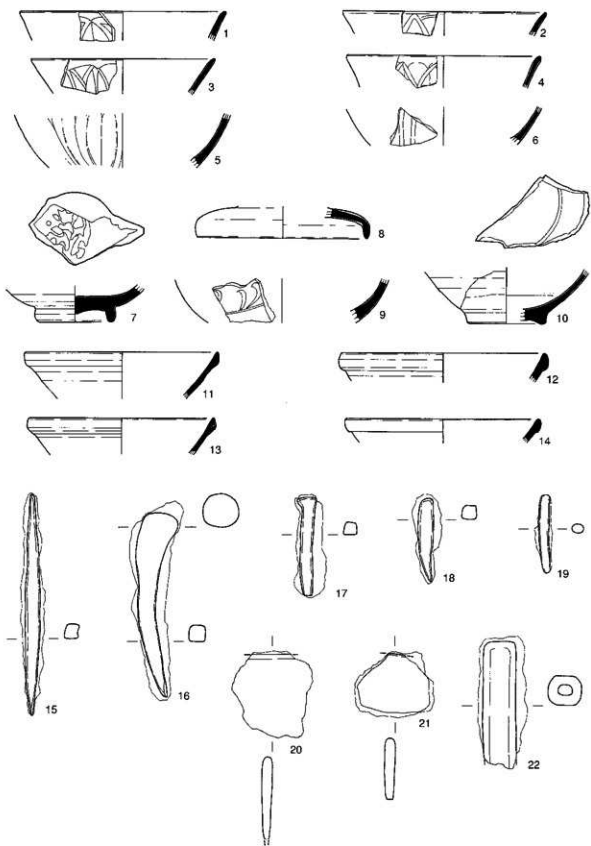
第329図 包含層出土遺物⑥



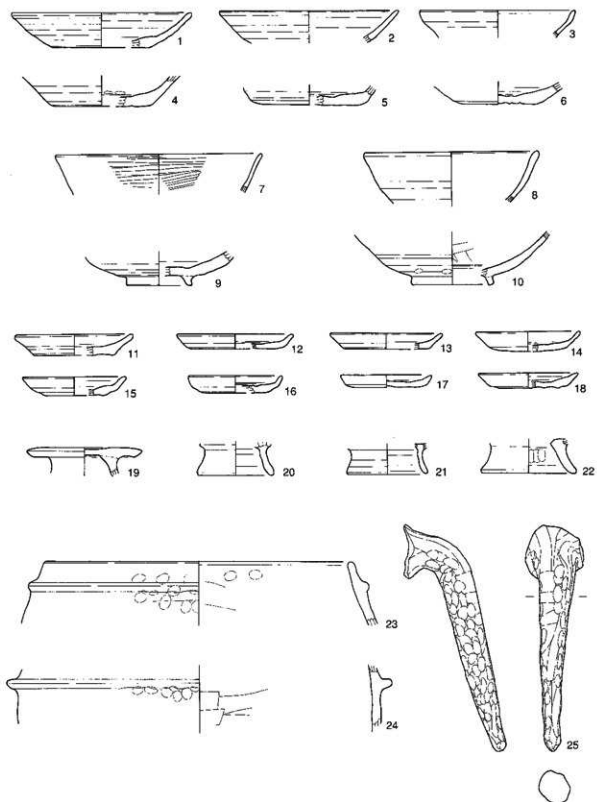
第330图 包含层出土遗物⑦



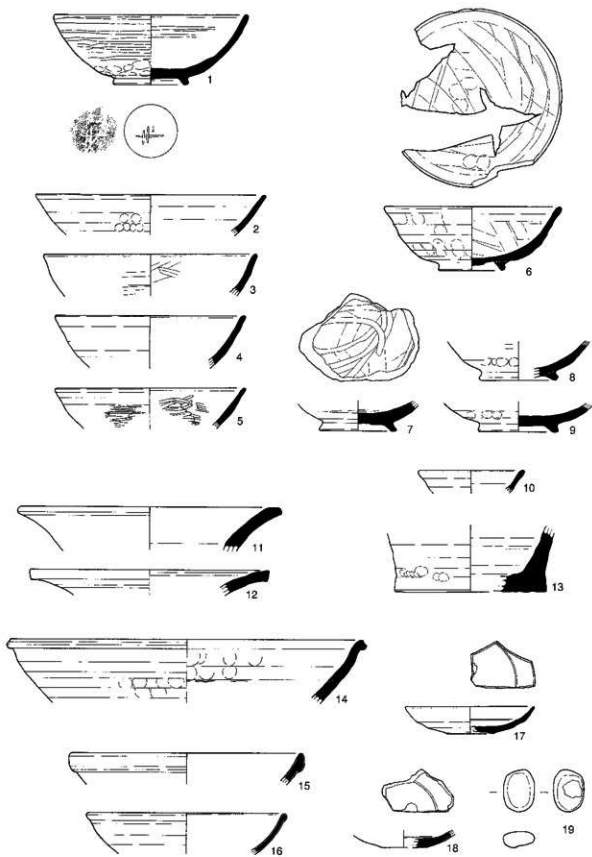
第331圖 包含層出土遺物⑧



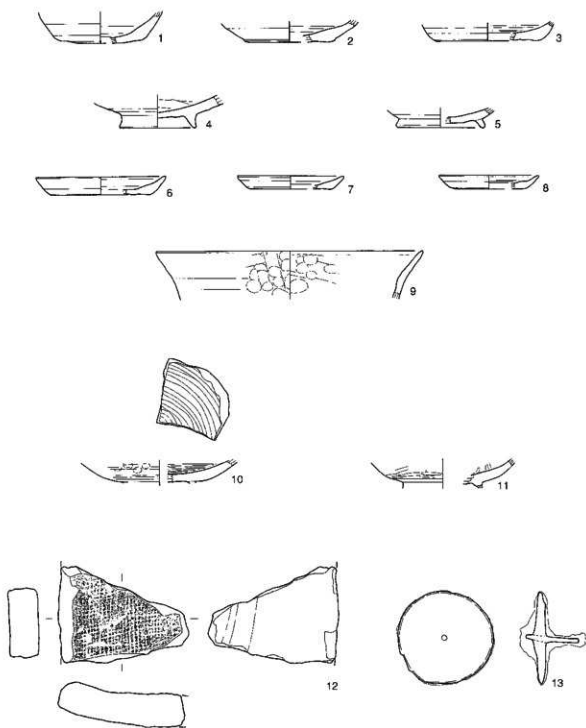
第332图 包含層出土遺物⑨



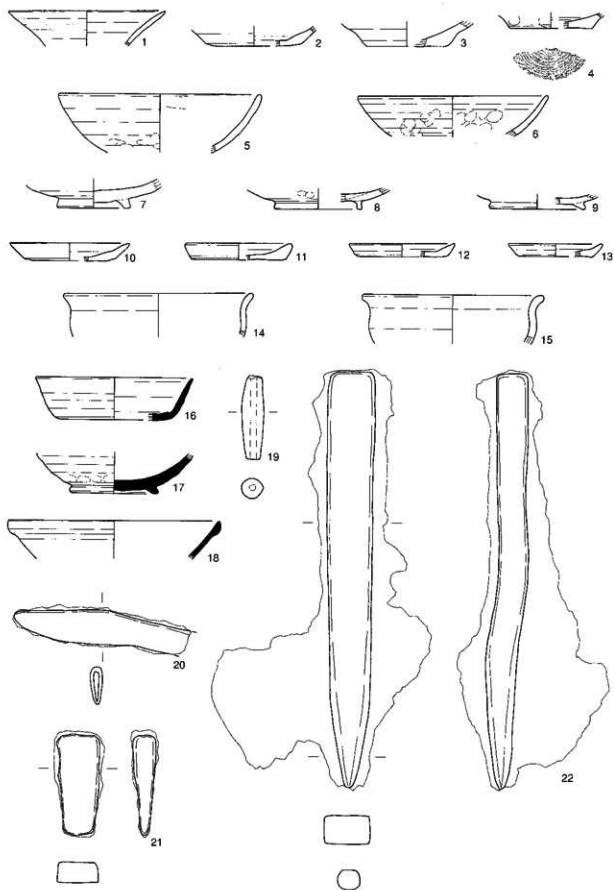
第333圖 包含層出土遺物⑩



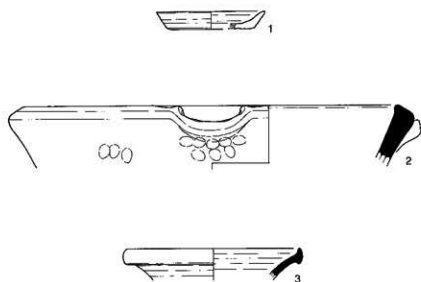
第334図 包含層出土遺物①



第335圖 包含層出土遺物⑫



第336图 包含層出土遺物⑬



第337圖 包含層出土遺物⑭

3 堂の本・石橋地区

(1) 基本層序 (第338図)

大柿遺跡は吉野川とその北岸から流れ込む支流によって形成された中洲性の微高地状に立地している。堂の本・石橋地区は大柿遺跡の調査区内に存在している二つの微高地の内、西側の微高地のはほぼ中央部分に位置しており、現地表面の標高は北側の高い部分で約82mを測る。地形は南の吉野川に向かって緩やかに傾斜しており、調査区内において遺構面は1面確認されている。

(2) 遺構と遺物

① 第1遺構面 (第340～385図)

堂の本・石橋地区において検出された遺構は、竪穴住居2軒、土坑10基、小穴158基、集石1基、自然流路2条、不明遺構1基である。

a) 竪穴住居

1号竪穴住居 (SB1001) (第386図)

(遺構) Loc.1・γⅢ・E1グリッド～F1グリッドにかけて検出された。平面形状は不明である。埋土は暗オリーブ褐色粘質土、1層である。柱穴や周溝などの施設は検出されていない。

(遺物) 図化可能な遺物は出土していない。

2号竪穴住居 (SB1002) (第387図)

(遺構) Loc.1・γⅢ・D2グリッド～E2グリッドにかけて検出された。平面形状は不明である。埋土は暗オリーブ褐色粘質土、1層である。柱穴や周溝などの施設は検出されていない。

(遺物) 図化可能な遺物は出土していない。

b) 土坑

1号土坑 (SK1001) (第388・389図)

(遺構) Loc.1・δⅡ・K18グリッドで検出された。平面形状はやや不整形な楕円形で、長軸154cm、短軸128cm、深さ104cmを測る。断面形状は逆台形である。埋土は3層に分層され、1層暗オリーブ褐色粘性砂質土、2層にぶい黄褐色粘性砂質土、3層黄褐色粘性砂質土である。

(遺物) 1は土師器の杯である。

8号土坑 (SK1008) (第390・391図)

(遺構) Loc.1・βⅢ・S2グリッドで検出された。平面形状はやや不整形な楕円形で、長軸72cm、短軸59cm、深さ20cmを測る。断面形状は船底状である。埋土は灰オリーブ粘性砂質土、1層である。遺構検出面上面を中心として遺物が出土している。

(遺物) 1・2は土師器の碗である。3は土師器の釜である。4は土錘である。

9号土坑 (SK1009) (第392・393図)

(遺構) Loc.1・βⅢ・S2グリッドで検出された。平面形状は楕円形とみられ、西側は調査区外に延びている。残存値で長軸92cm、短軸56cm、深さ16cmを測る。断面形状は二段形である。埋土は2層に分層され、1層灰オリーブ粘性砂質土、2層灰オリーブ砂質土である。

(遺物) 1は土師器の杯である。2は須恵器の壺である。

10号土坑 (SK1010) (第394・395図)

(遺構) Loc.1・βⅢ・R2グリッドで検出された。平面形状は楕円形とみられ、東側は調査区外に延びている。残存値で長軸106cm、短軸50cm、深さ15cmを測る。断面形状は二段形である。埋土は灰オリーブ粘性砂質土、1層である。

(遺物) 1は陶器の皿である。

c) 小穴

148号小穴 (SP1148) (第396・397図)

(遺構) Loc.1・βⅢ・T2グリッドで検出された。平面形状はほぼ円形で、直径30cm、深さ29cmを測る。底部の形状は丸底である。埋土は灰オリーブ粘性砂質土、1層である。

(遺物) 1は須恵器の甕である。

154号小穴 (SP1154) (第398・399図)

(遺構) Loc.1・βⅢ・S2グリッドで検出された。平面形状はやや不整形な円形で、直径26cm、深さ5cmを測る。底部の形状は丸底である。埋土は灰オリーブ粘性砂質土、1層である。

(遺物) 1は須恵器の甕である。

d) 集石

1号集石 (SU1001) (第400・401図)

(遺構) Loc.1・βⅢ・Q2グリッド～R2グリッドで検出された。掘り挙大の砂岩礫を中心としており、大きなものが人頭大ほどのものも存在している。幅は南北で190cmを測り、東西方向は調査区外に延びている。明瞭な掘り方などは検出されていない。

(遺物) 1は土師器の碗である。2は土師器の小皿である。3は土師器の脚台付きの皿である。4は土師器の釜である。5～7は土師器の釜の脚部である。8土師器の播鉢である。9は須恵器の碗である。10は陶器の壺である。11は青磁の碗である。

e) 溝

1号溝 (SD1001) (第402図)

(遺構) Loc.1・δⅡ・I17グリッドで検出された南北方向に延びた溝である。規模は長さ0.9m、幅0.09m、深さ0.4mを測る。断面形状は逆台形である。埋土は黄灰色粘性砂質土、1層である。

(遺物) 同化可能な遺物は出土していない。

7号溝 (SD1007) (第403図)

(遺構) Loc.1・γⅢ・B1グリッドで検出された東西方向に延びた溝である。規模は長さ1.8m、幅1.52m、深さ0.2mを測る。断面形状はやや不整形な船底状である。埋土は2層に分層され、1層オリーブ褐色粘性砂質土、2層暗灰黄色粘性砂質土である。

(遺物) 図化可能な遺物は出土していない。

f) 自然流路

1号自然流路 (SR1001) (第404・405図)

(遺構) Loc.1・δⅡ・R17グリッドで検出された。規模は長さ6.1m、幅1.59m、深さ0.38mを測る。断面形状はやや不整形な船底状である。埋土は3層に分層され、1層灰オリーブ砂質土、2層オリーブ褐色砂質土、3層暗灰黄色砂質土である。

(遺物) 1は土師器の杯である。2は土師器の椀である。3は須恵器の蓋である。4は陶器の甕である。5は染付の皿である。

2号自然流路 (SR1002) (第406図)

(遺構) Loc.1・γⅡ・J20グリッド～K19グリッドにかけて検出された。規模は長さ11.3m、幅3m、深さ0.2mを測る。断面形状は逆台形である。埋土は暗灰黄色粘質土、1層である。

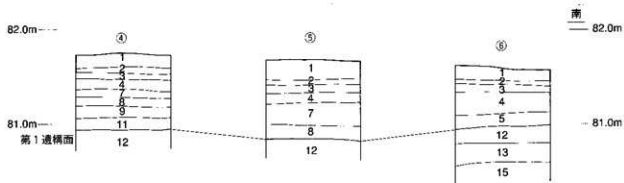
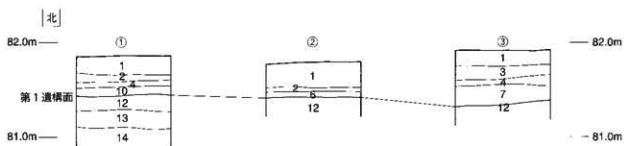
(遺物) 図化可能な遺物は出土していない。

g) 不明遺構

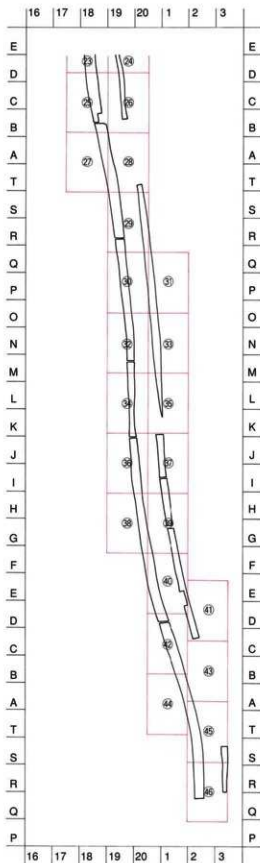
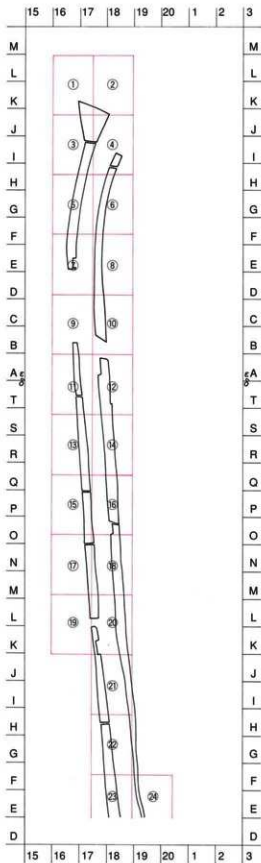
1号不明遺構 (SX1001) (第407図)

(遺構) Loc.1・δⅡ・H17グリッド～H17グリッドにかけて検出された。規模は長軸4.0m、短軸1.2m、深さ0.45mを測る。埋土にはぶい黄褐色粘質土、1層である。

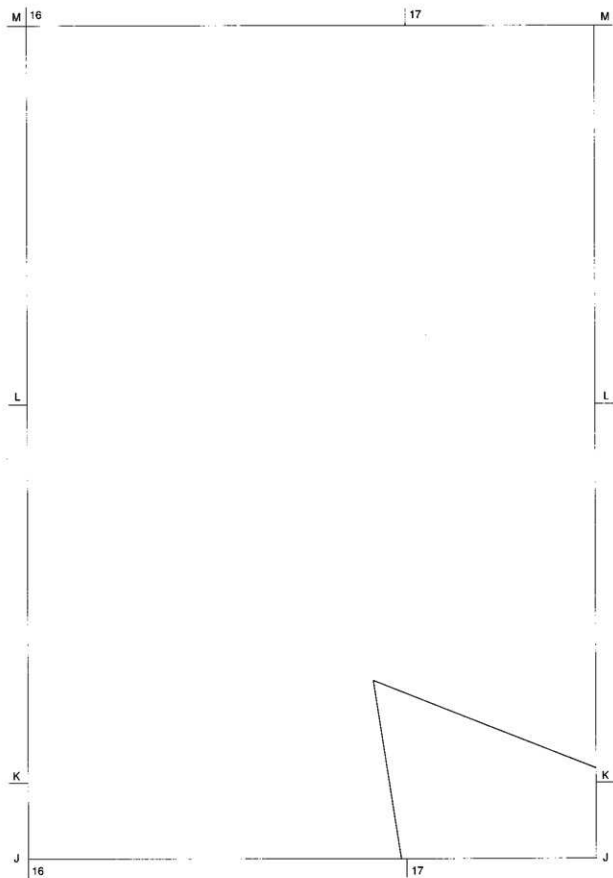
(遺物) 図化可能な遺物は出土していない。



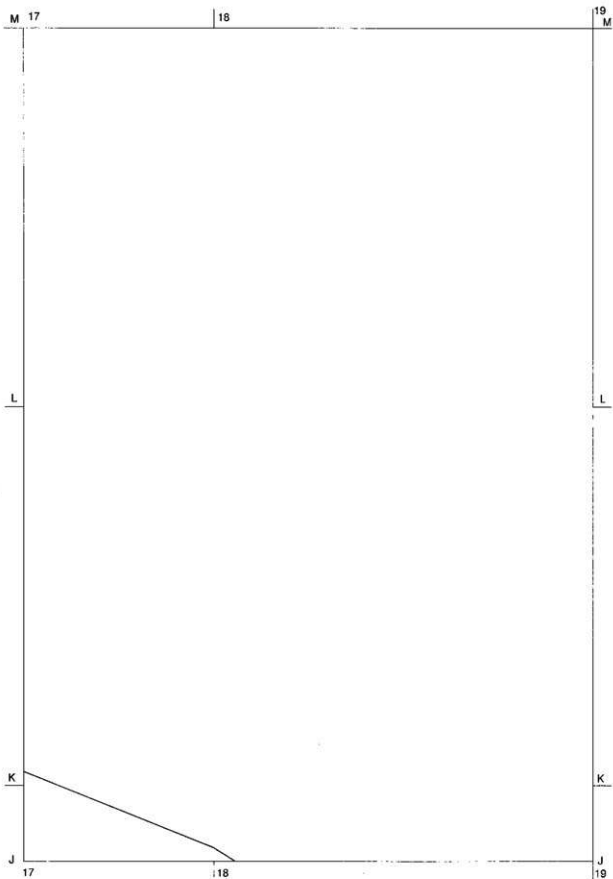
第338図 堂の本・石橋地区土層柱状図



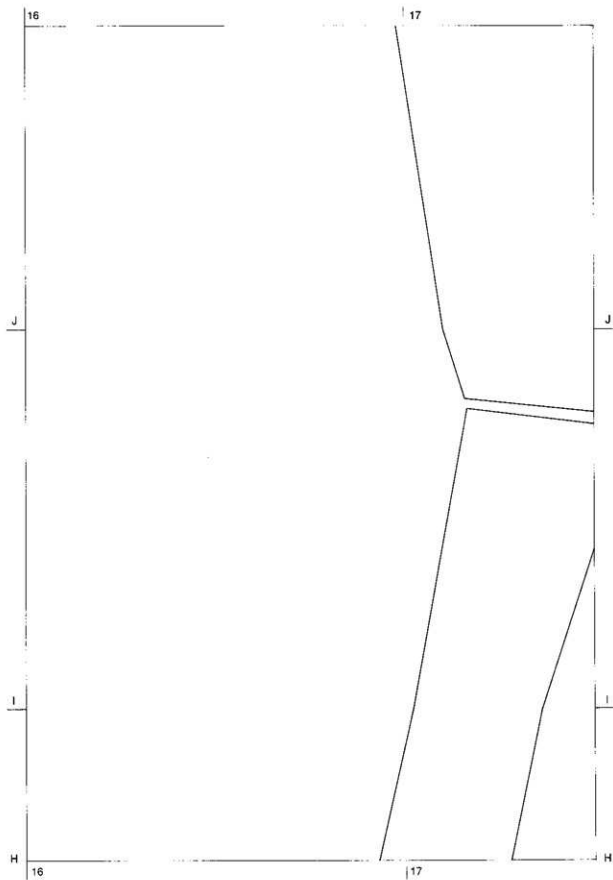
第339図 堂の本・石橋地区平面割付図 (1/50用)



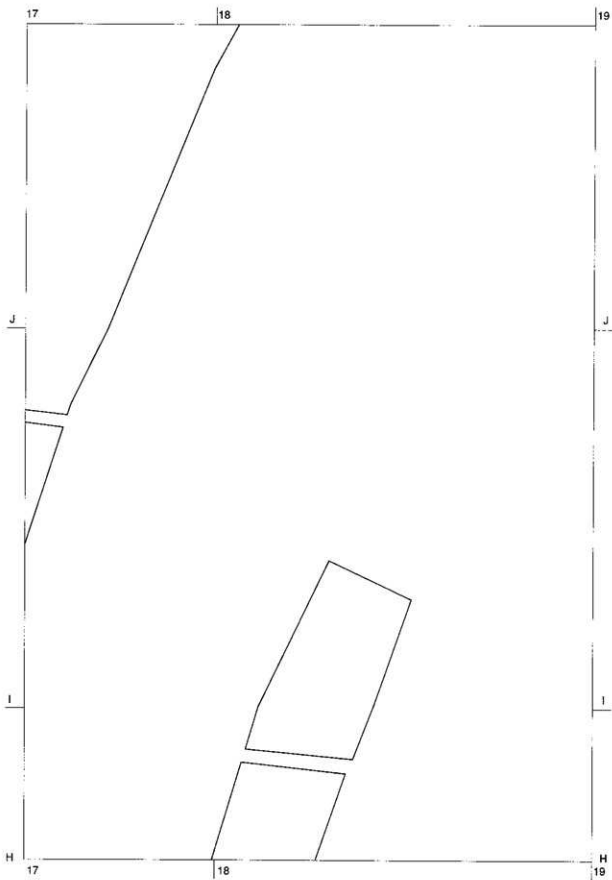
第340図 堂の本・石橋地区遺構配置図① (1/50)



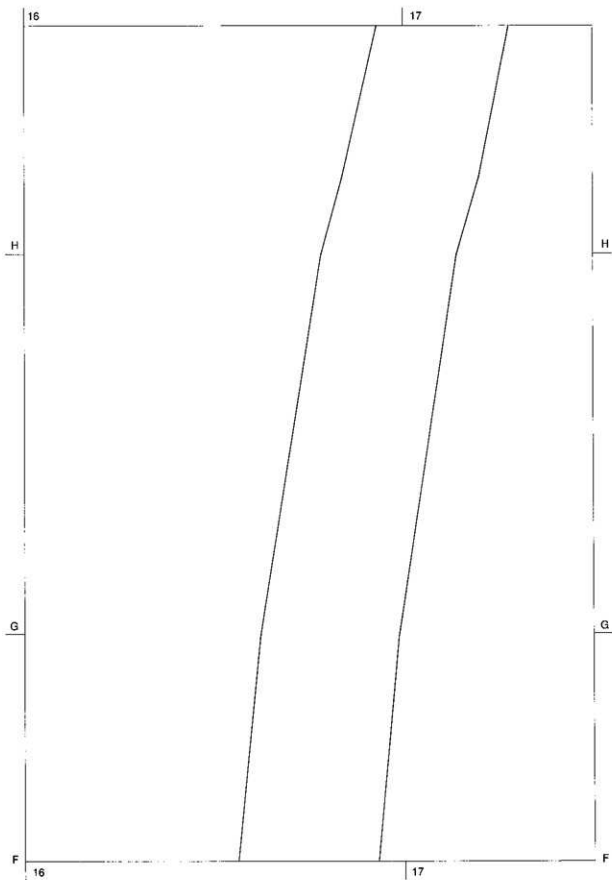
第341図 堂の本・石橋地区遺構配置図② (1/50)



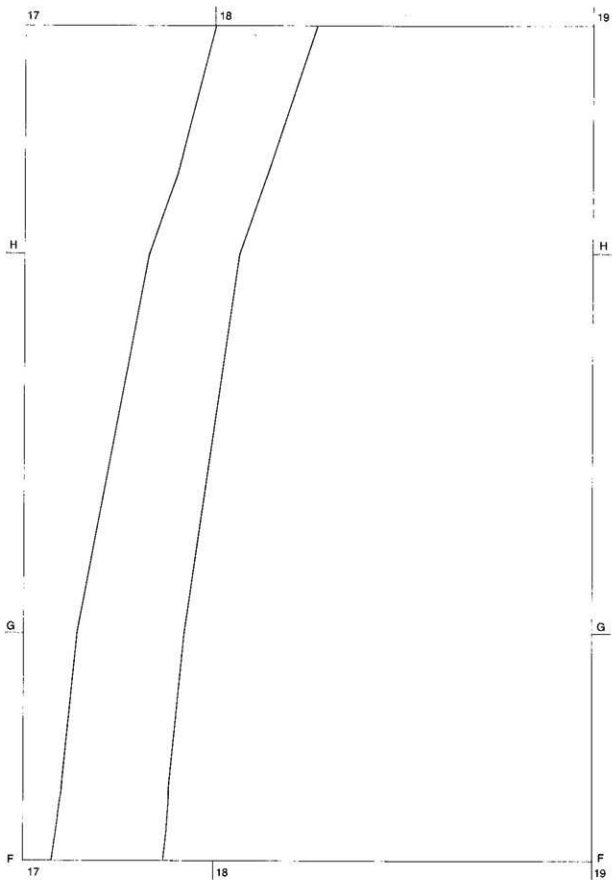
第342図 堂の本・石橋地区遺構配置図③ (1/50)



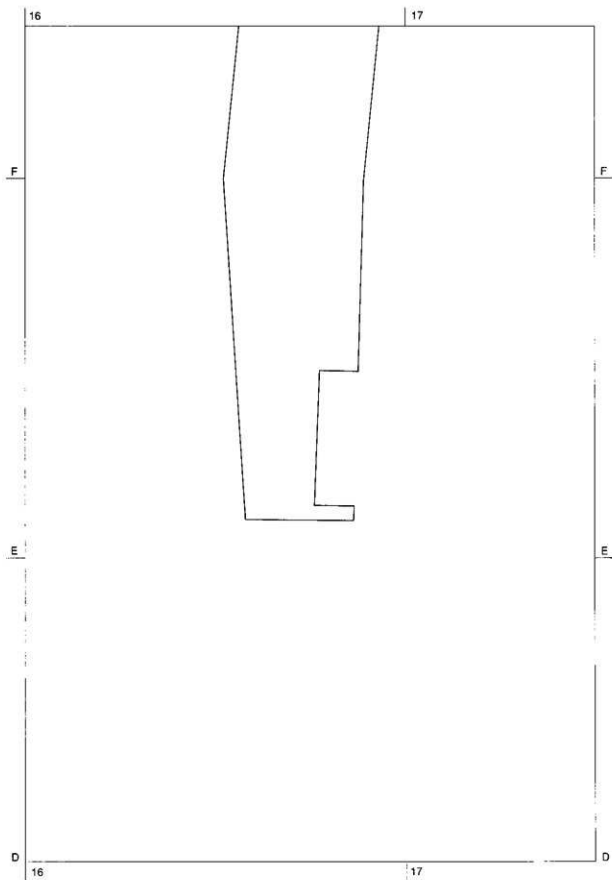
第343図 堂の本・石橋地区遺構配置図④ (1/50)



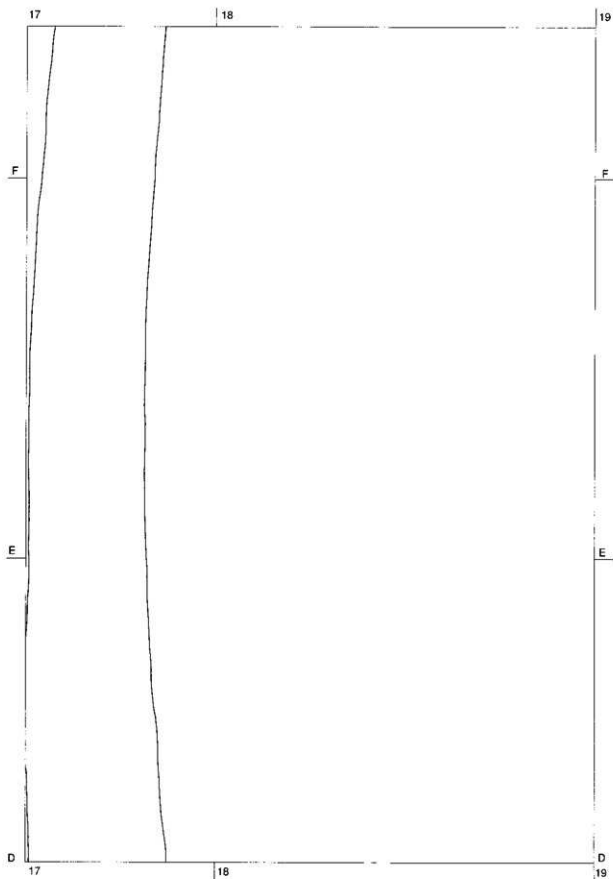
第344図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑤ (1/50)



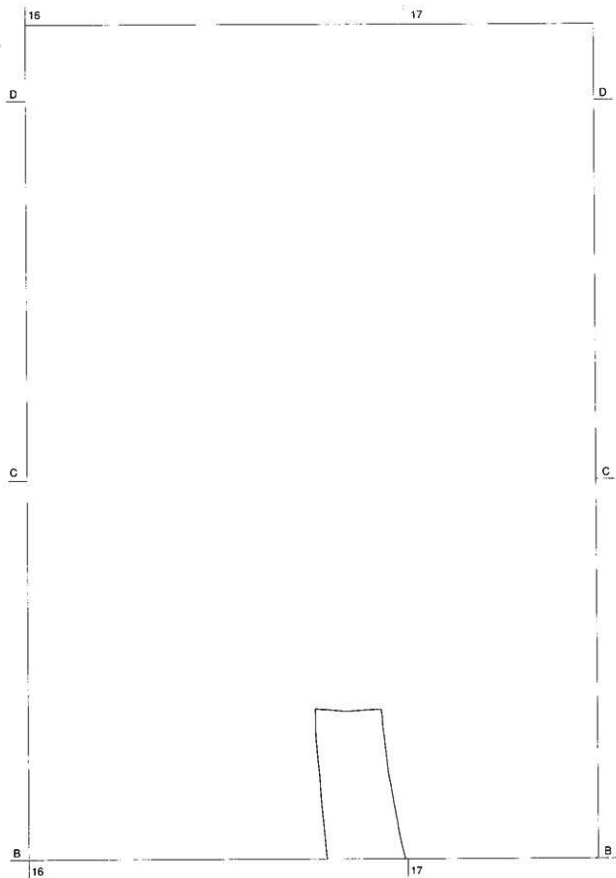
第345図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑥ (1/50)



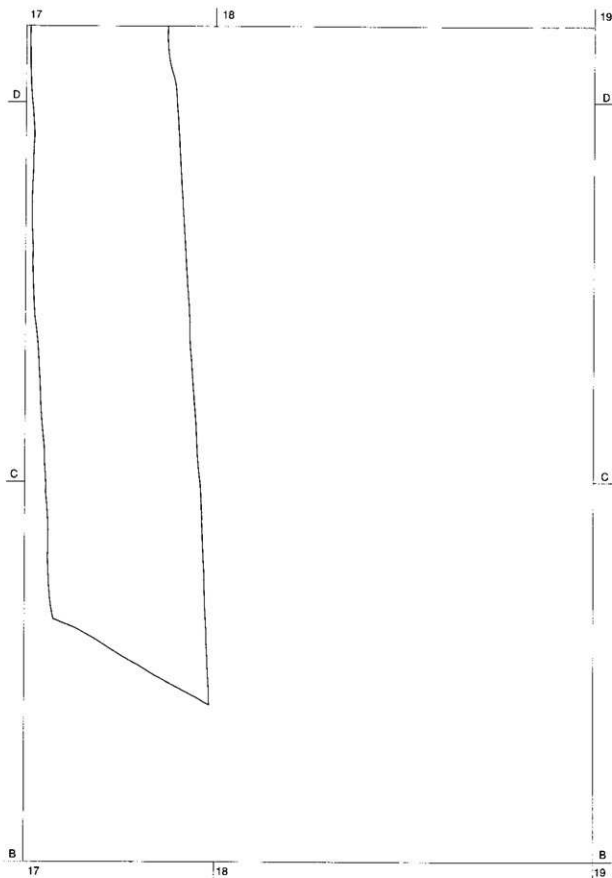
第346図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑦ (1/50)



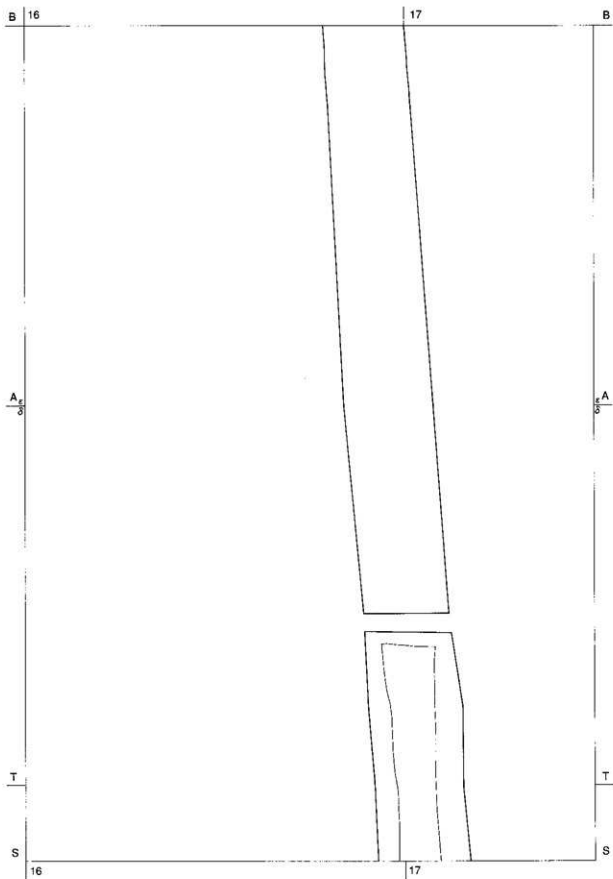
第347図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑧ (1/50)



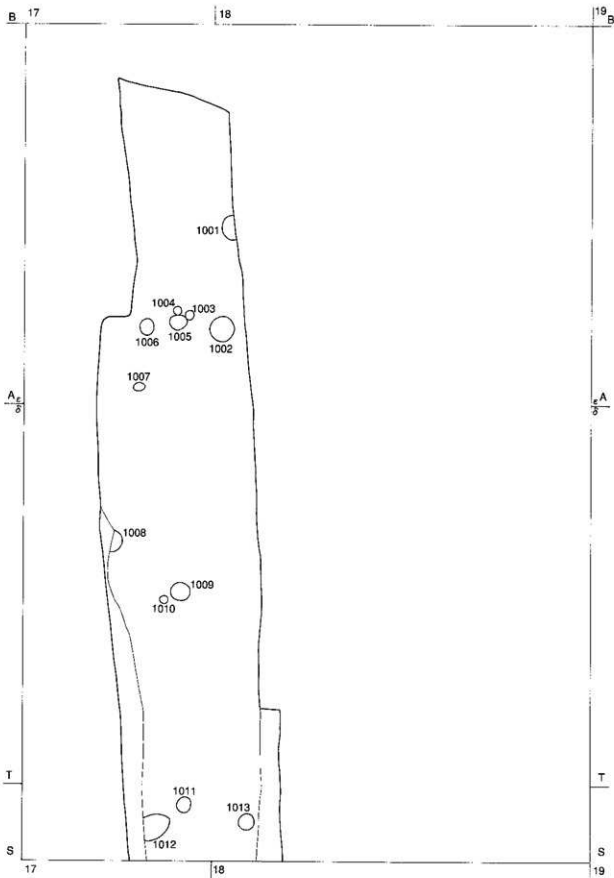
第348図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑨(1/50)



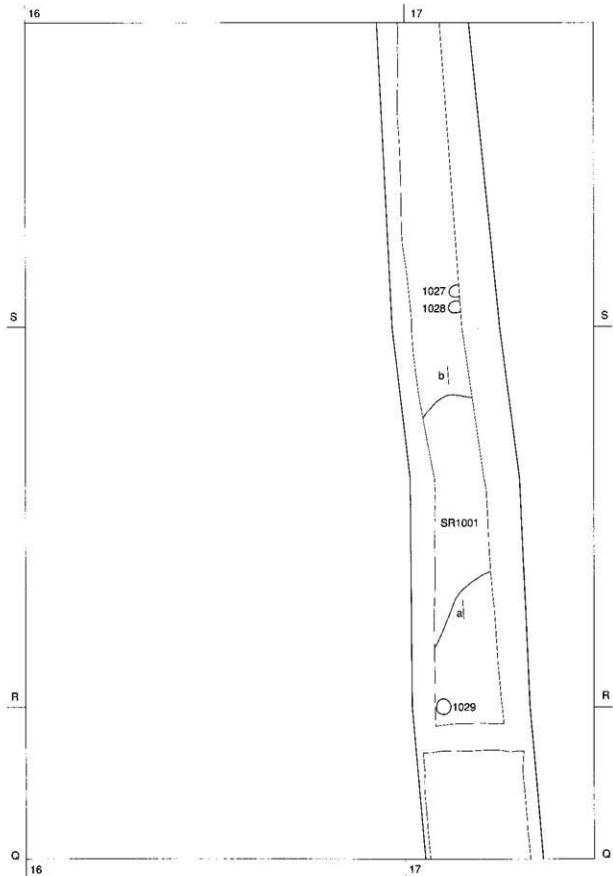
第349図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑩ (1/50)



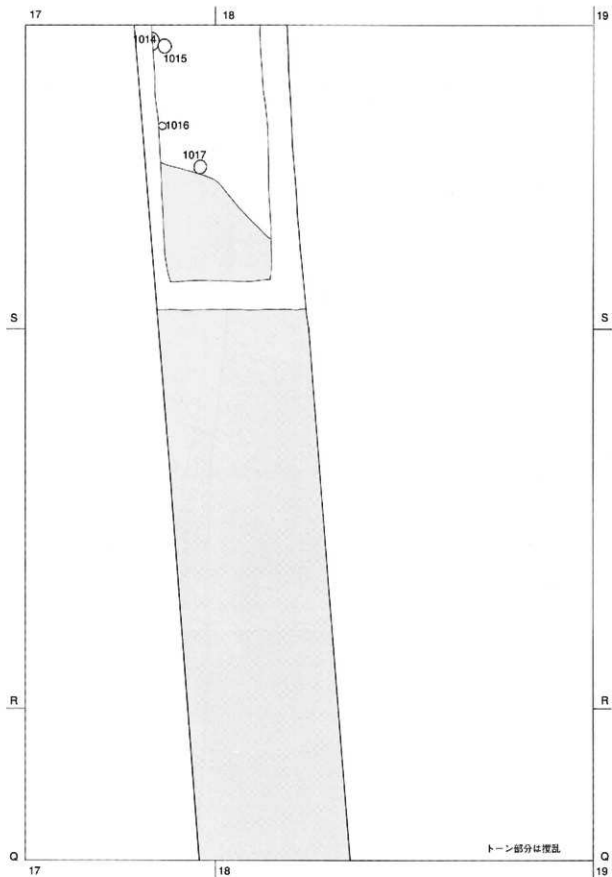
第350図 堂の本・石橋地区遺構配置図①(1/50)



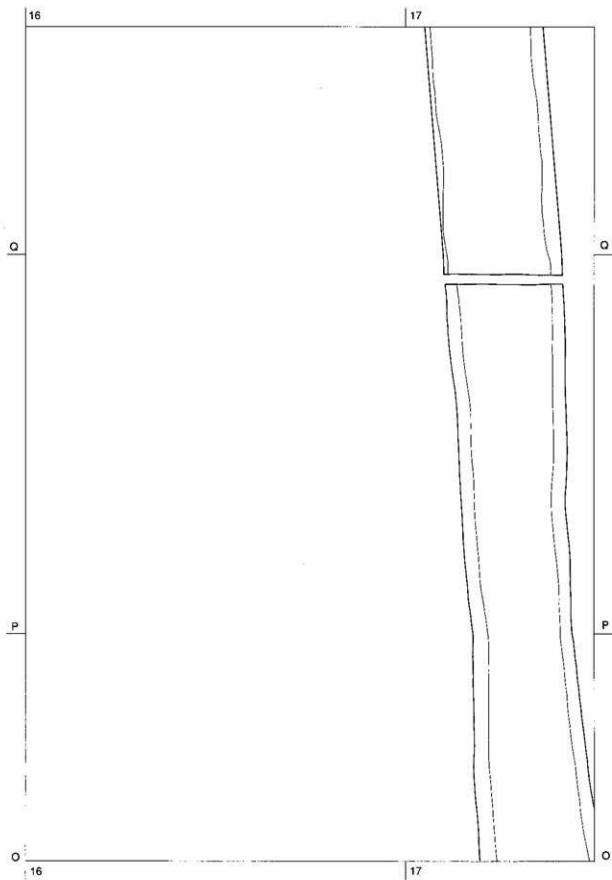
第351図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑫ (1/50)



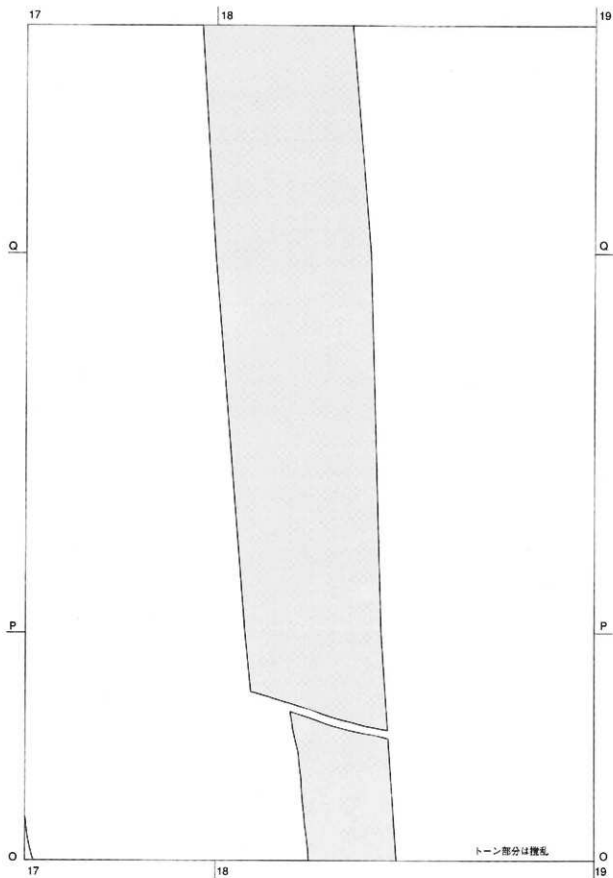
第352図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑬ (1/50)



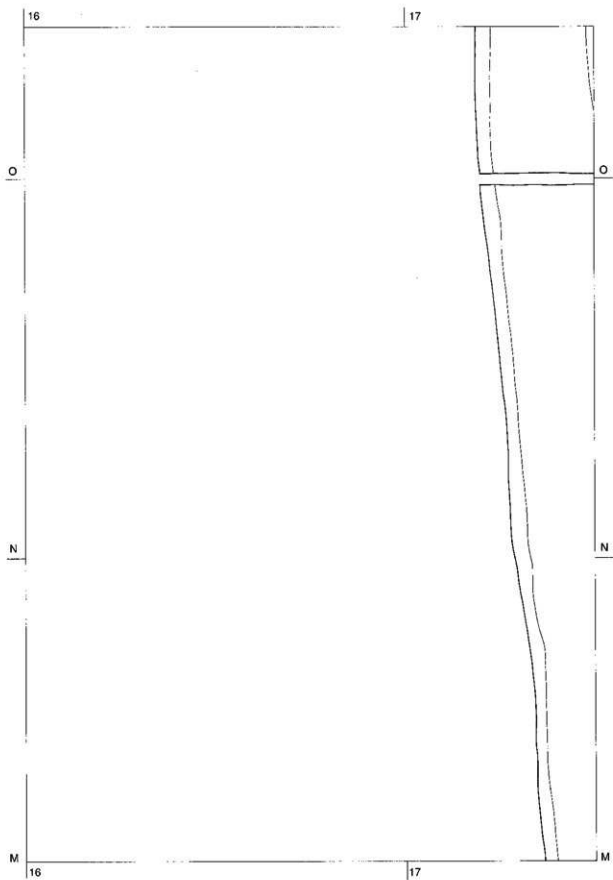
第353図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑭ (1/50)



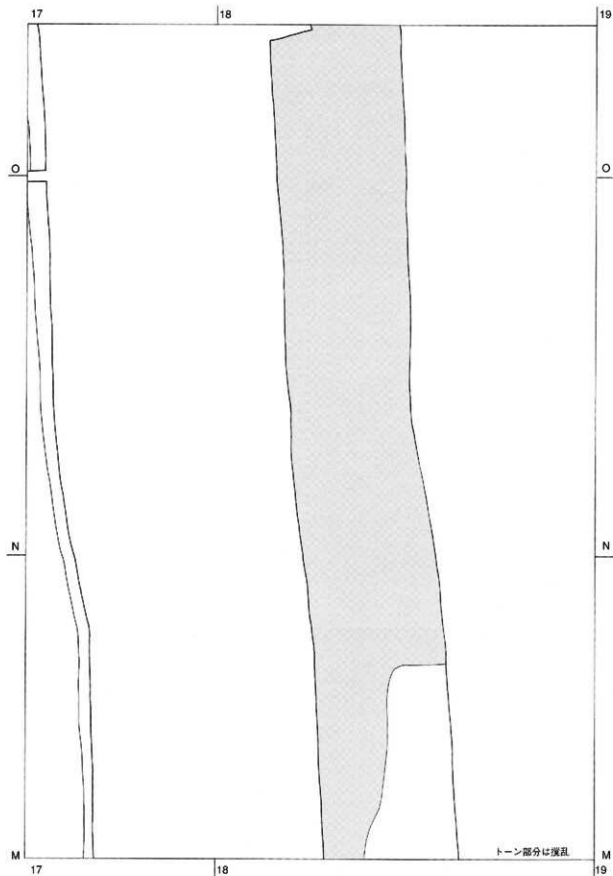
第354図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑮ (1/50)



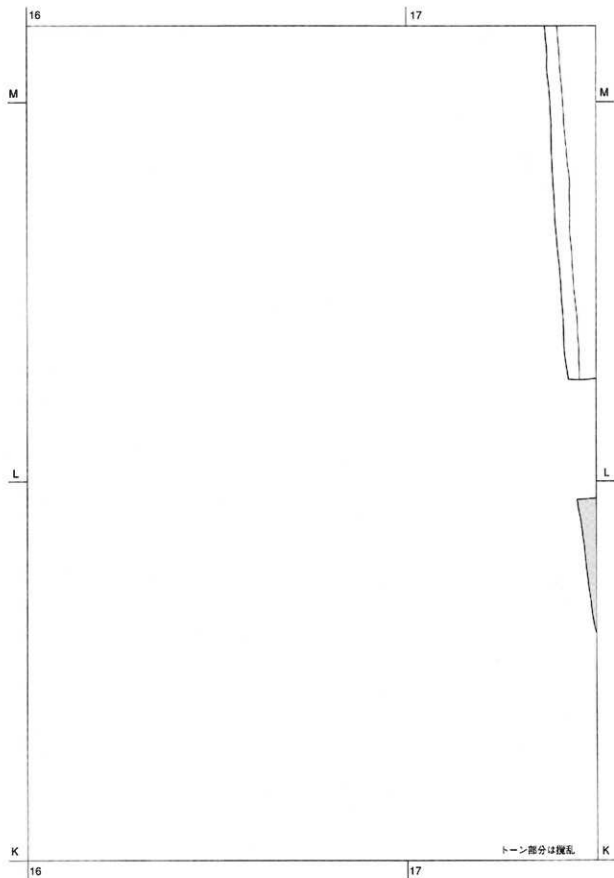
第355図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑩ (1/50)



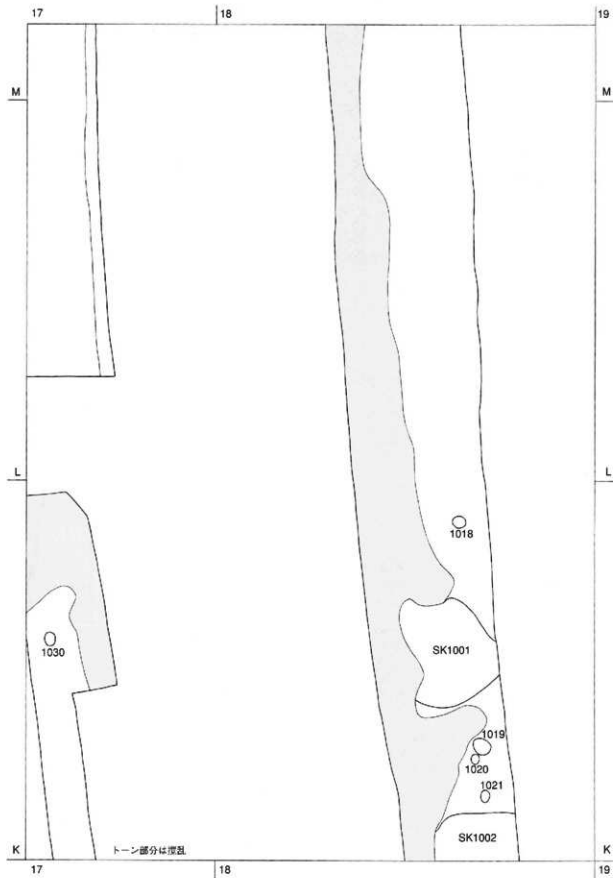
第356図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑬ (1/50)



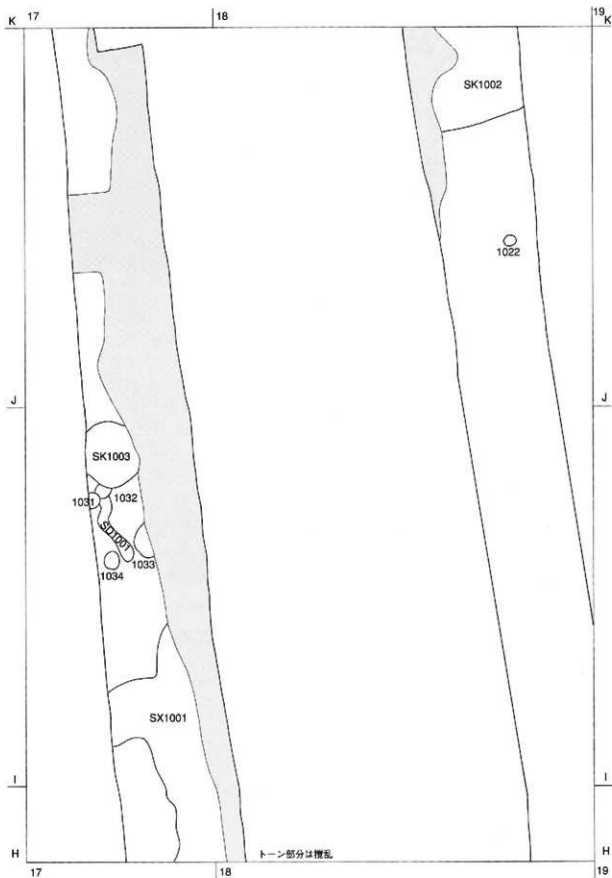
第357図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑱ (1/50)



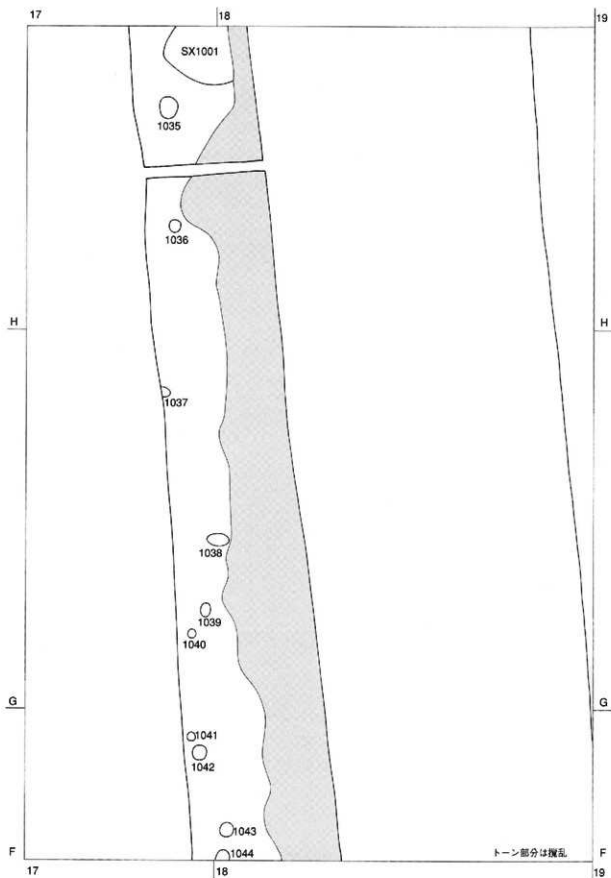
第358図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑬ (1/50)



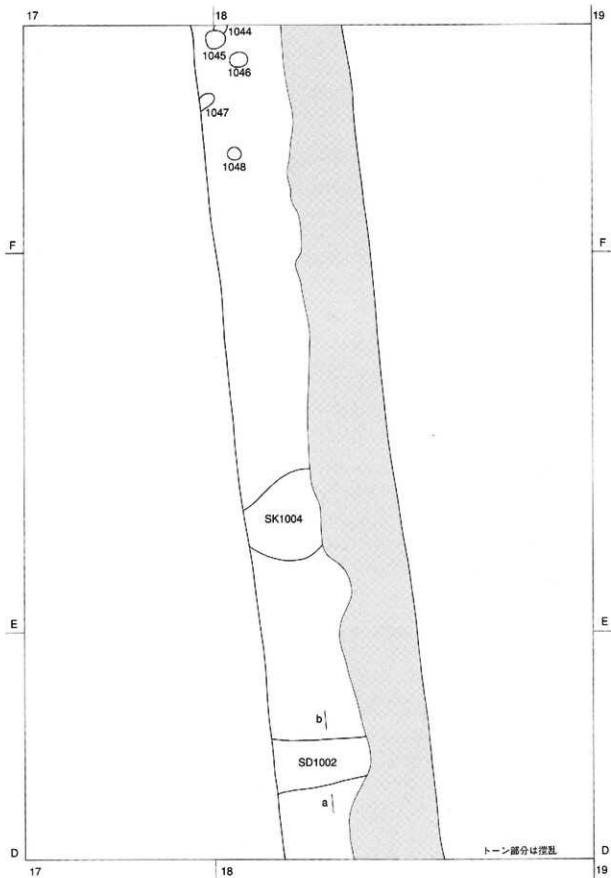
第359図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊸ (1/50)



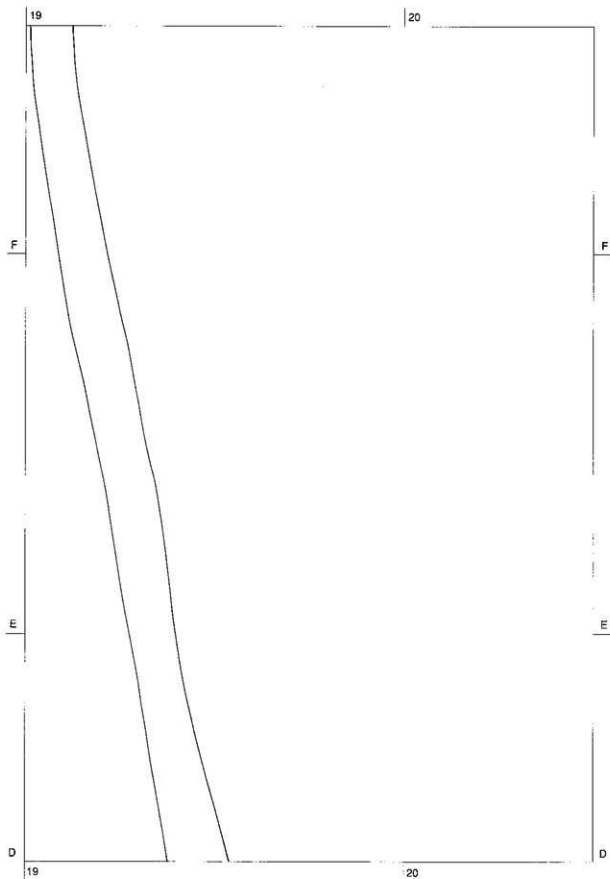
第360図 堂の本・石橋地区遺構配置図㉑ (1/50)



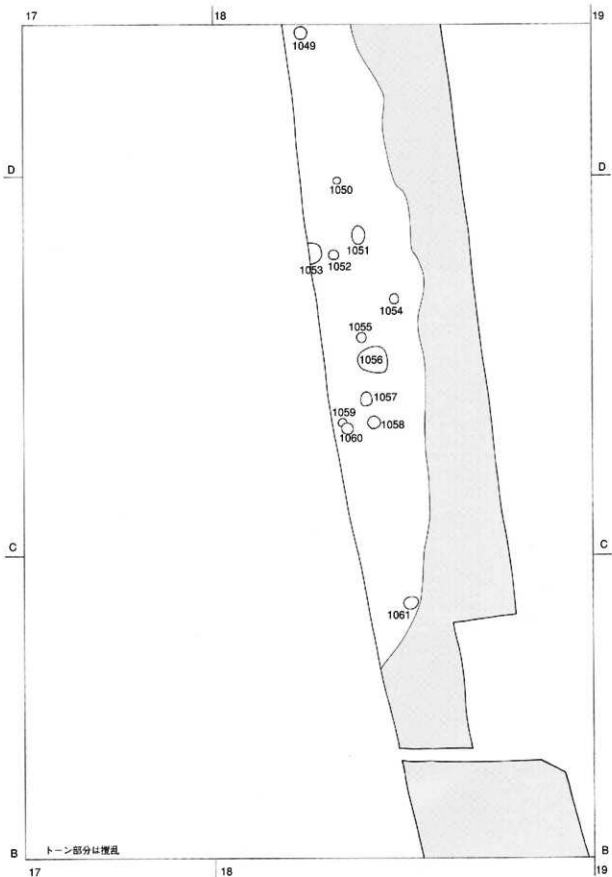
第361図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊟ (1/50)



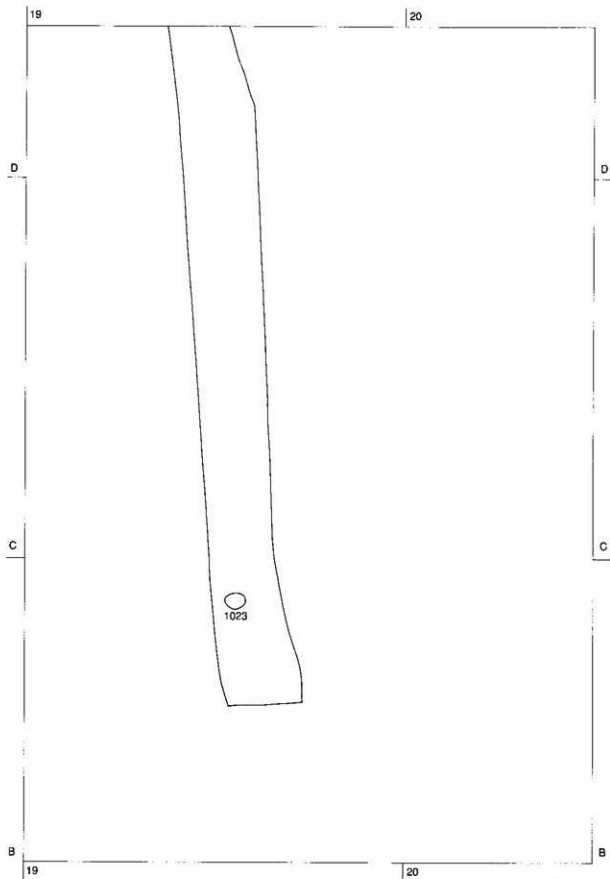
第362図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊦ (1/50)



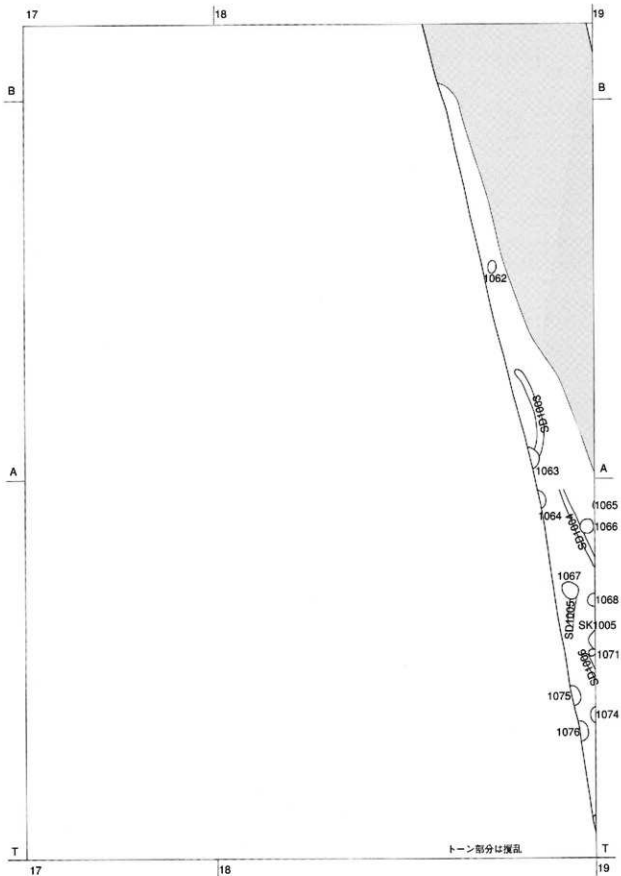
第363図 堂の本・石橋地区遺構配置図(1/50)



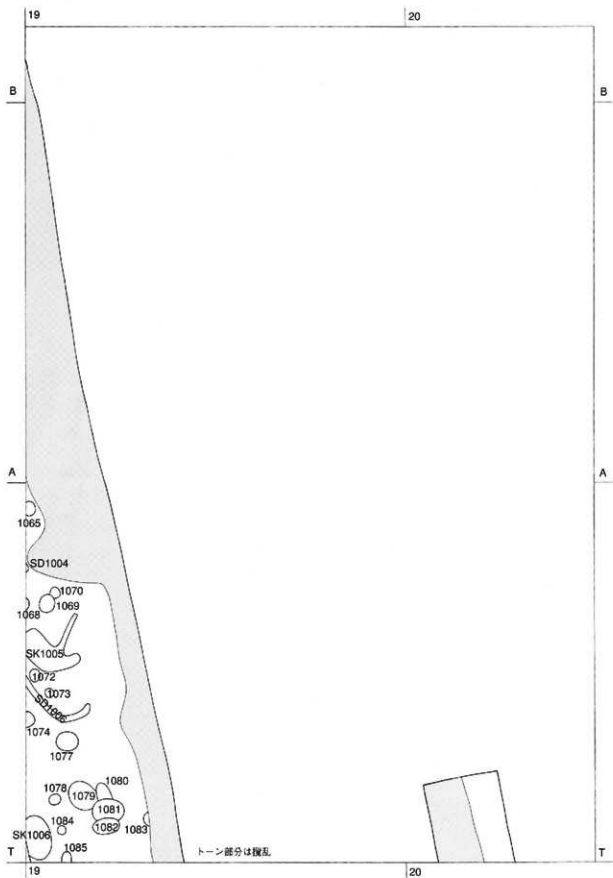
第364図 堂の本・石橋地区遺構配置図② (1/50)



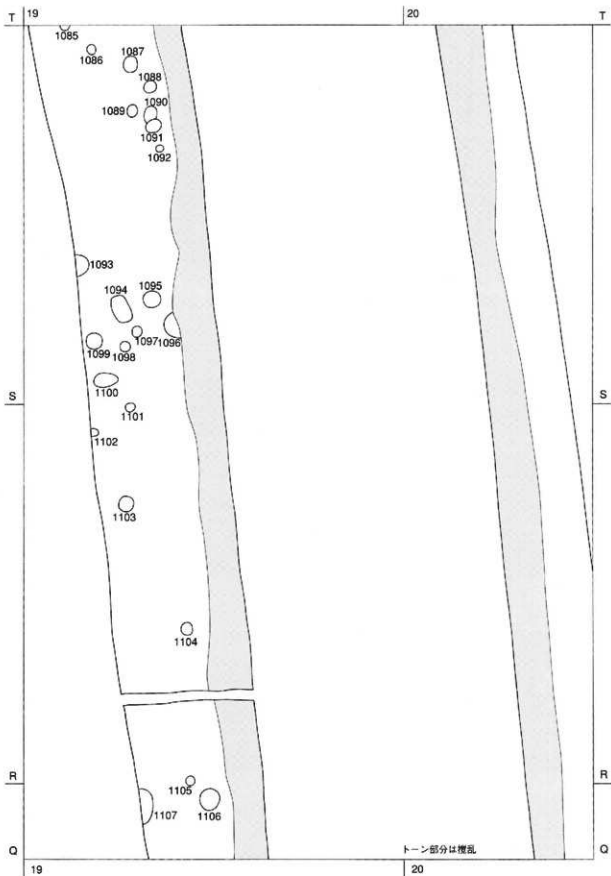
第365図 堂の本・石橋地区遺構配置図(1/50)



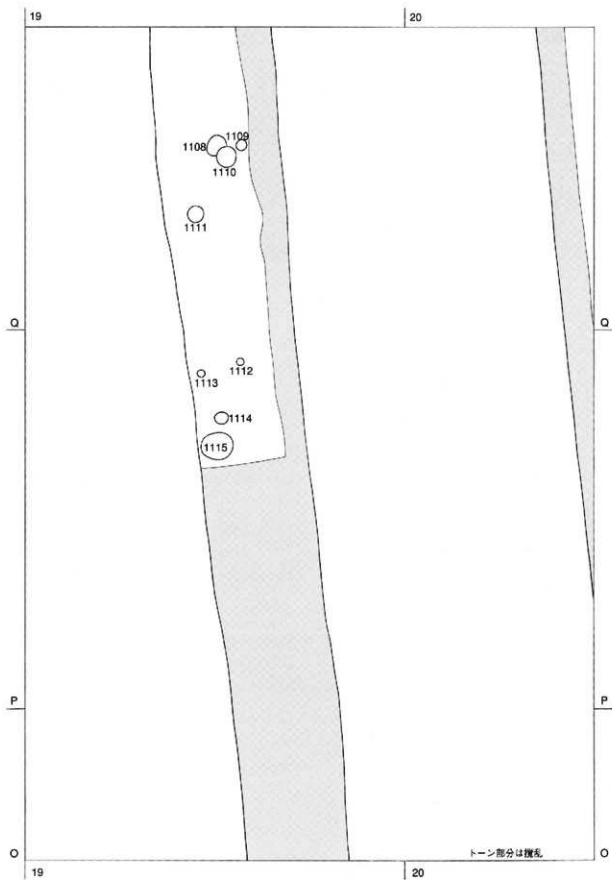
第366図 堂の本・石橋地区遺構配置図⑦ (1/50)



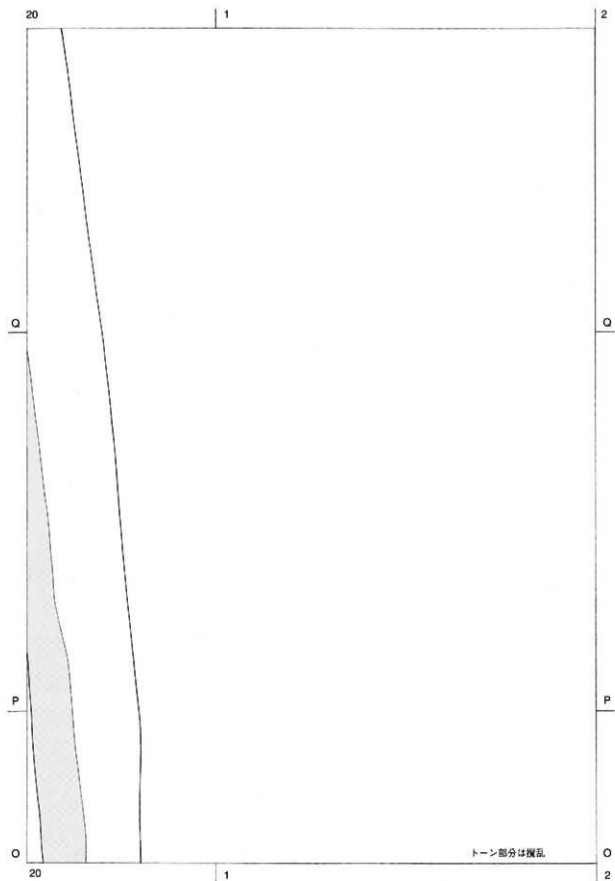
第367図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊸ (1/50)



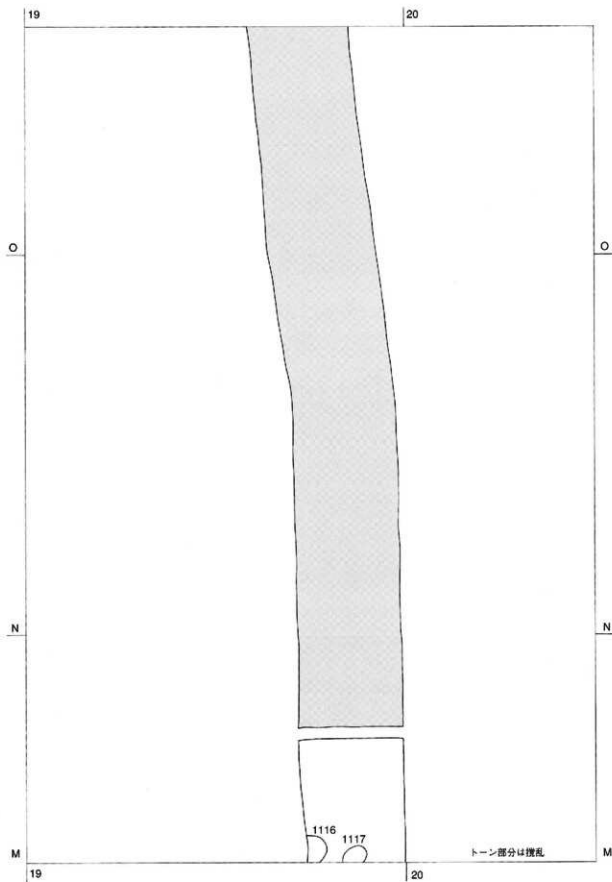
第368図 堂の本・石橋地区遺構配置図(1/50)



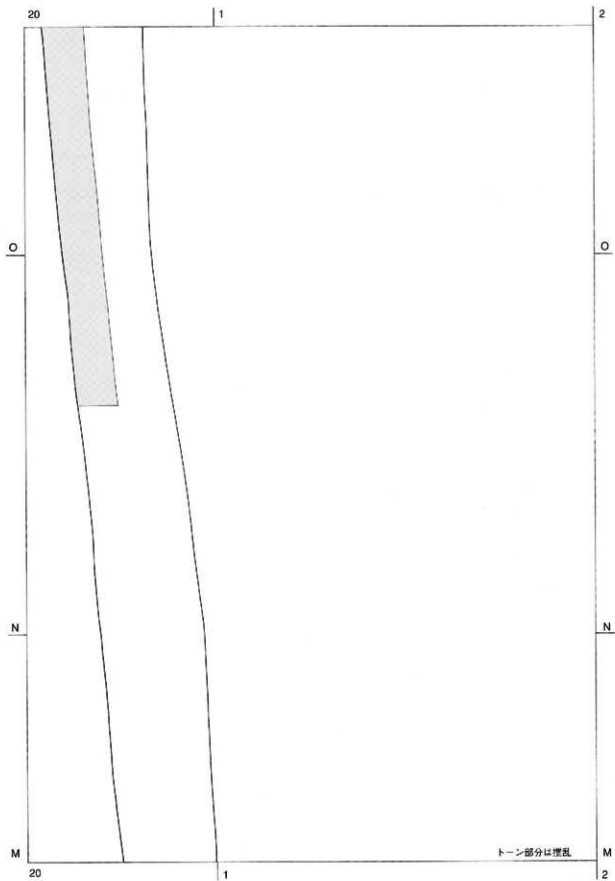
第369図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊸ (1/50)



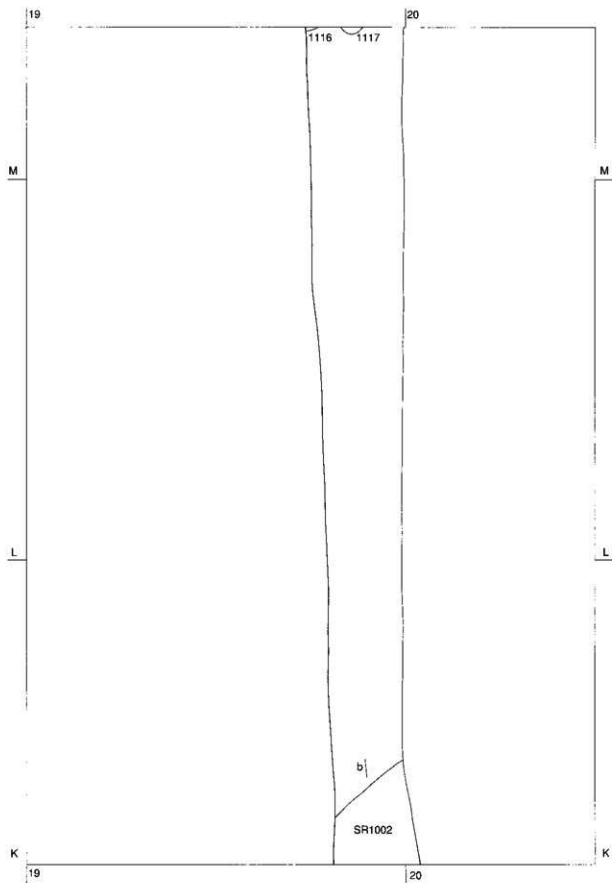
第370図 堂の本・石橋地区遺構配置図③ (1/50)



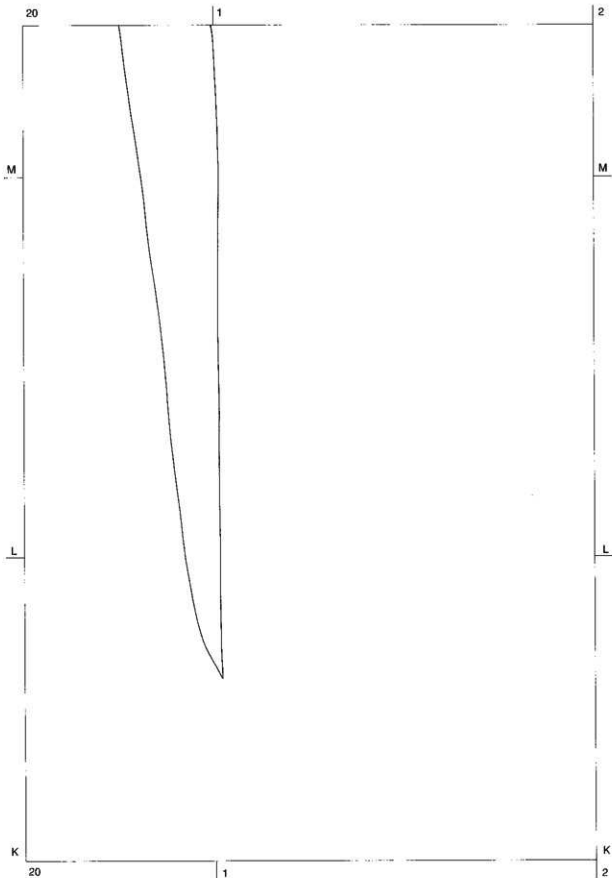
第371図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊟ (1/50)



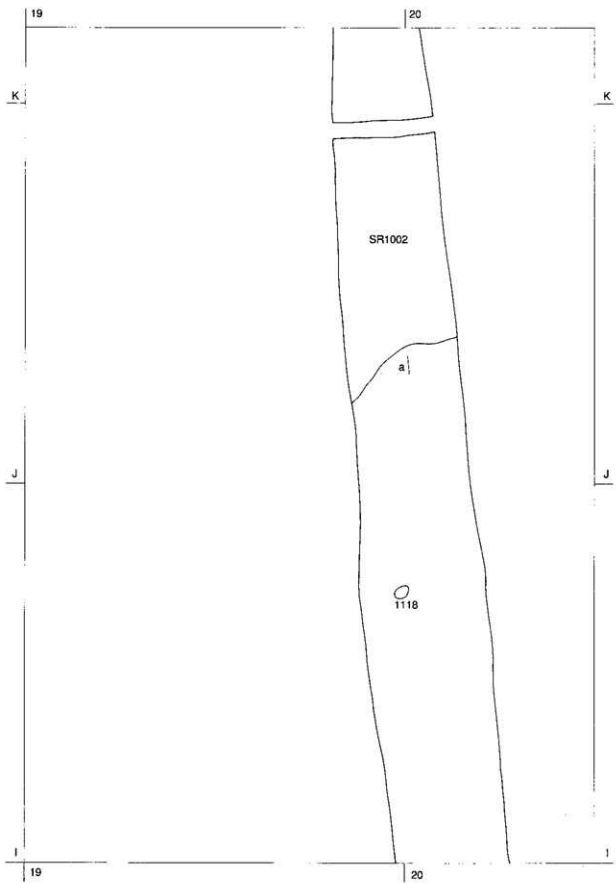
第372図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊸ (1/50)



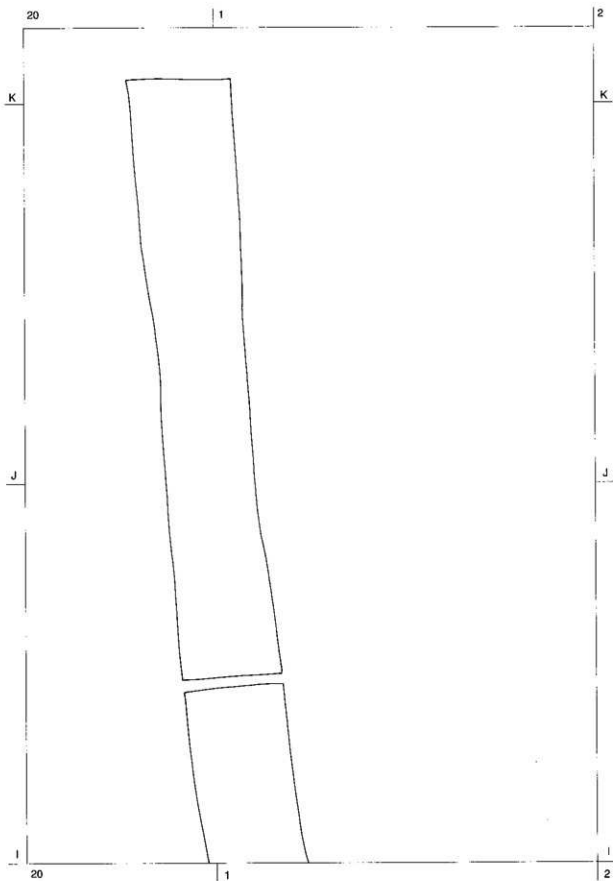
第373図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊸ (1/50)



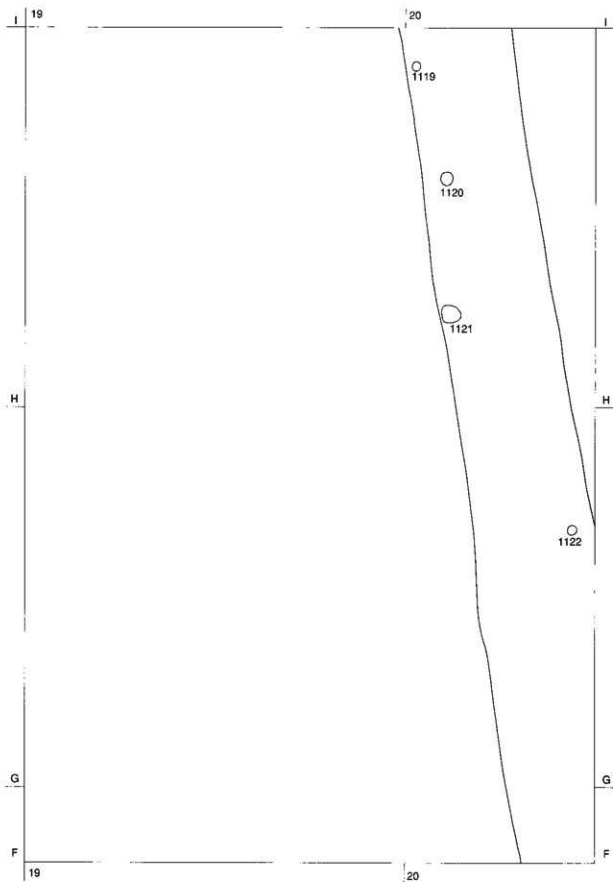
第374図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊦ (1/50)



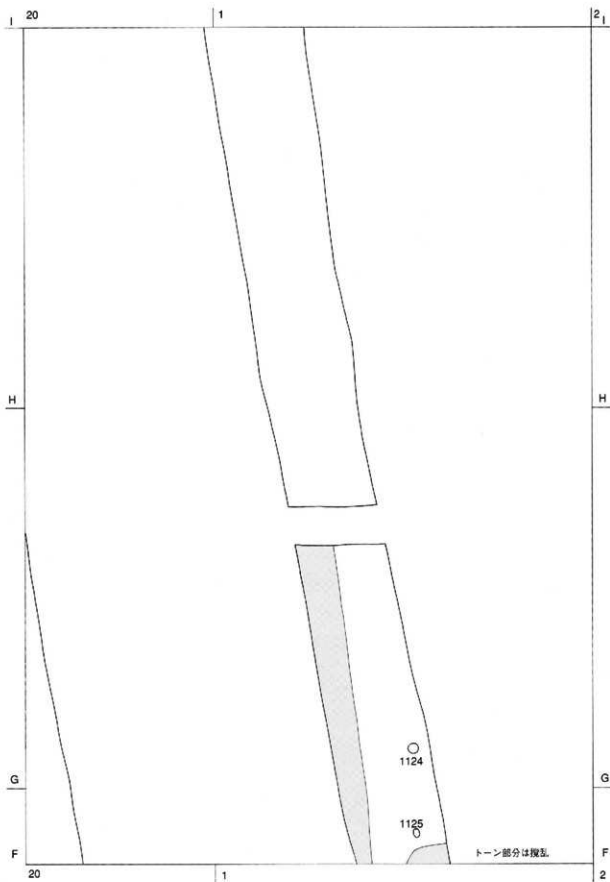
第375図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊸ (1/50)



第376図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊦ (1/50)



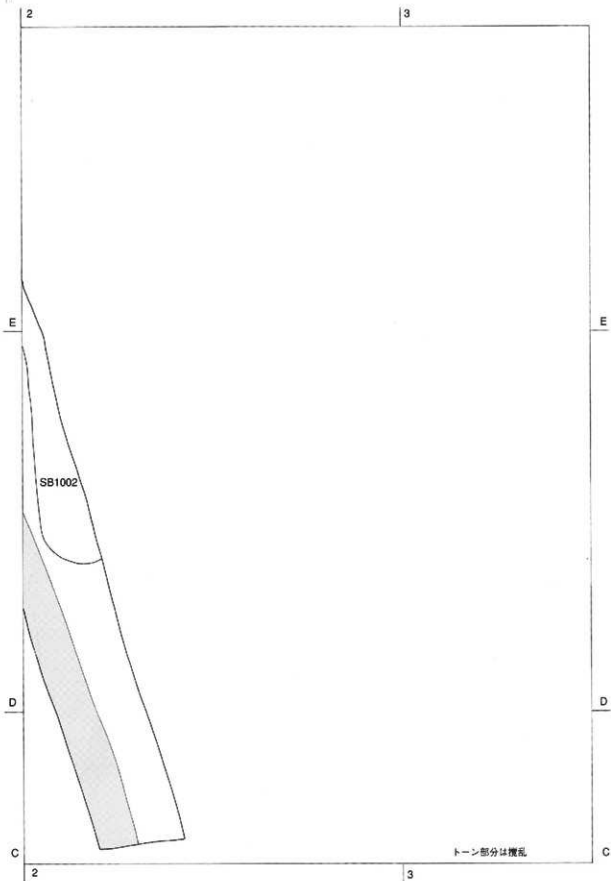
第377図 堂の本・石橋地区遺構配置図⊗ (1/50)



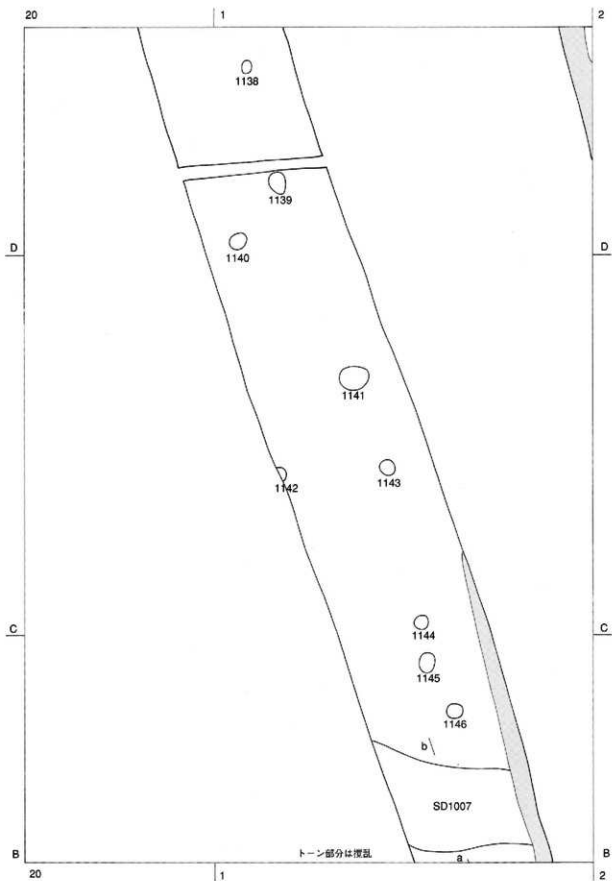
第378図 堂の本・石橋地区遺構配置図㊸ (1/50)



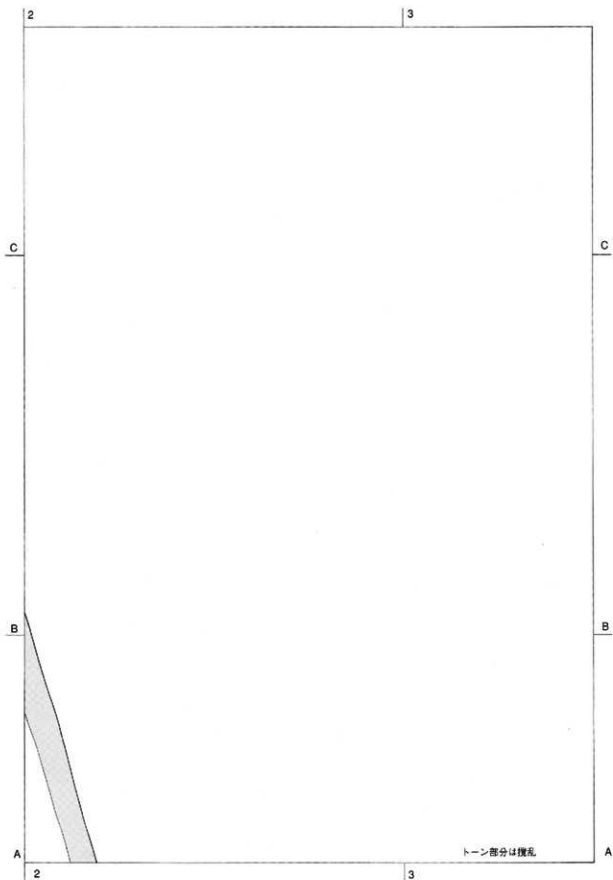
第379図 堂の本・石橋地区遺構配置図④(1/50)



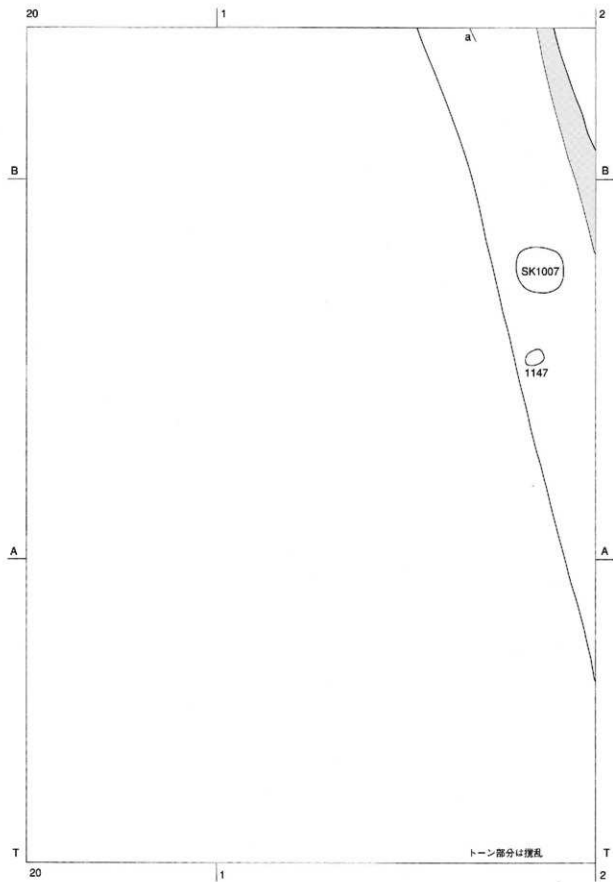
第380図 堂の本・石橋地区遺構配置図④ (1/50)



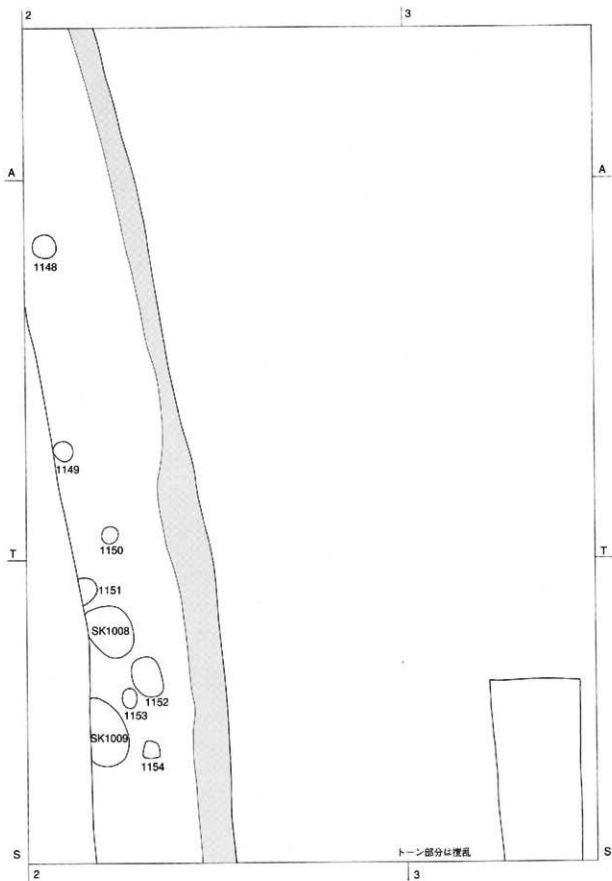
第381図 堂の本・石橋地区遺構配置図④ (1/50)



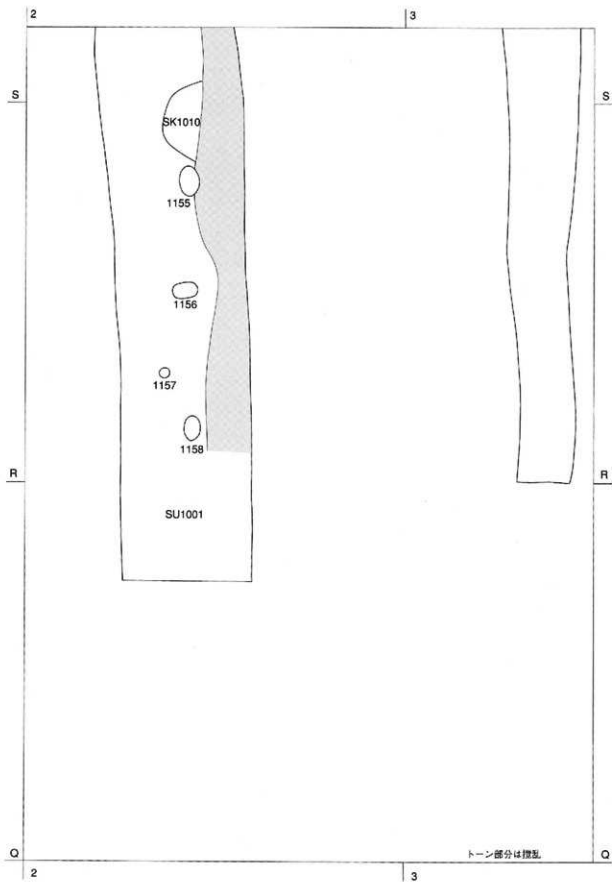
第382図 堂の本・石橋地区遺構配置図④ (1/50)



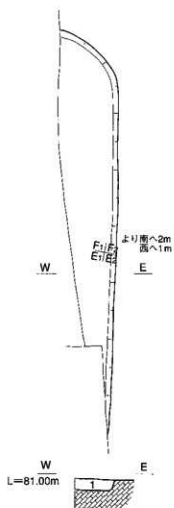
第383図 堂の本・石橋地区遺構配置図④ (1/50)



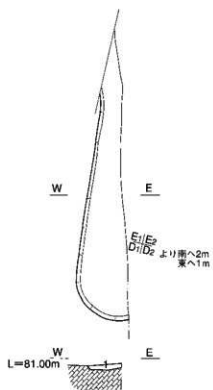
第384図 堂の本・石橋地区遺構配置図④(1/50)



第385図 堂の本・石橋地区遺構配置図④ (1/50)

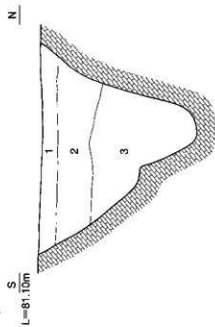
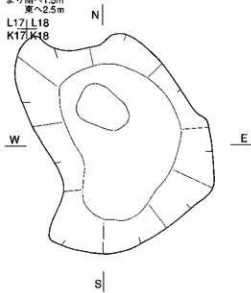


第386図 SB1001平断面図 (1/50)



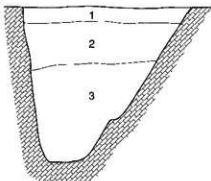
第387図 SB1002平断面図 (1/50)

より南へ1.5m
東へ2.5m
L17|L18
K17|K18



W
L=81.10m

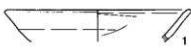
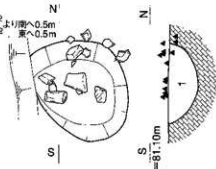
S
E
L=81.10m



第389図 SK1001出土遺物

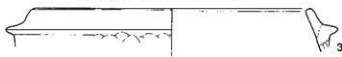
第388図 SK1001平断面図

T1|T2
S1|S2
より南へ0.5m
東へ0.5m

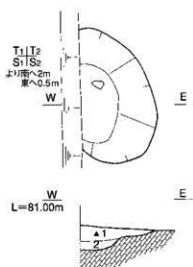


S
L=81.10m

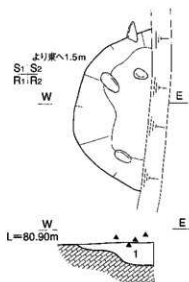
第390図 SK1008平断面図



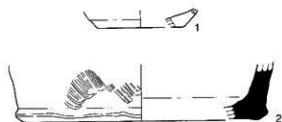
第391図 SK1008出土遺物



第392図 SK1009平断面図



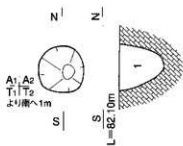
第394図 SK1010平断面図



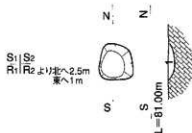
第393図 SK1009出土遺物



第395図 SK1010出土遺物



第396図 SP1148平断面図



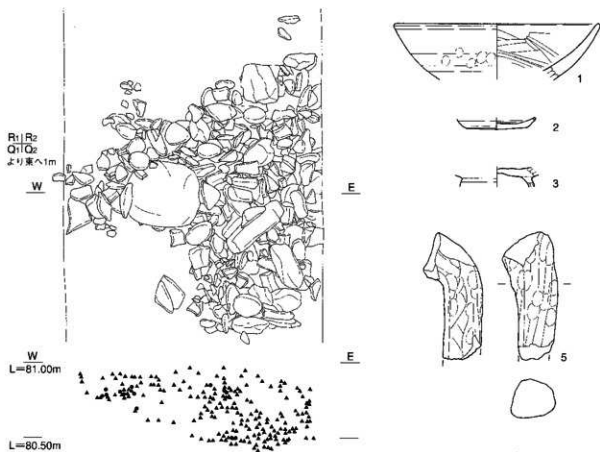
第398図 SP1154平断面図



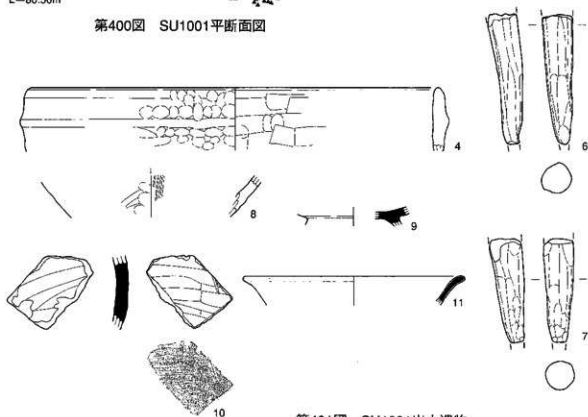
第397図 SP1148出土遺物



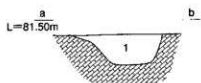
第399図 SP1154出土遺物



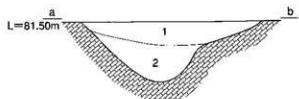
第400図 SU1001平面図



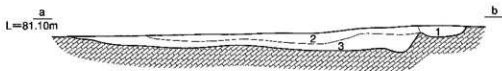
第401図 SU1001出土遺物



第402图 SD1001断面图



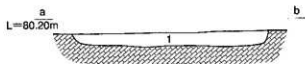
第403图 SD1007断面图



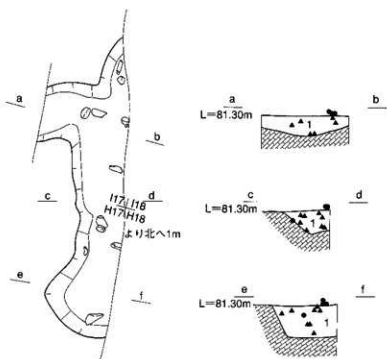
第404图 SR1001断面图



第405图 SR1001出土遗物



第406图 SR1002断面图



第407図 SX1001平面図 (1/50)

徳島県埋蔵文化財センター調査報告書 第60集

四国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 31
大柿遺跡Ⅲ

《第1分冊／池田地区 大船戸地区 堂の木・石橋地区》

発行日 2005年9月30日

編集 財団法人 徳島県埋蔵文化財センター
〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番2
TEL (088) 672-4545 FAX (088) 672-4550

発行 徳島県教育委員会
財団法人 徳島県埋蔵文化財センター
日本道路公団

印刷 徳島県教育印刷株式会社